

動き始めた新たな“伝統”

～ Road to Paris ～

昨年、新たな歴史と伝統を刻み始めた「福岡国際マラソン」
これまで、たくさんの皆さんに支えていただき
“フクオカ”を世界に発信してきました。
皆さんの支えに、心から感謝します。
これからも、世界中からトップランナーが“フクオカ”に集い
白熱したレースを展開するとともに、
未永く、愛される大会を目指していきます。
今年、MGCファイナルチャレンジ。
パリ2024オリンピック日本代表選手を選手とする
福岡の冬の風物詩「福岡国際マラソン」から
パリを疾走するランナーが誕生することを願っています。
“フクオカ”から世界へ。
またひとつ、歴史と伝統を創り出していくとする
「福岡国際マラソン」の新しい走りに、どうかご期待ください。



ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・GS

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON 福岡国際マラソン2023

兼マラソングランドチャンピオンシップファイナルチャレンジ～パリ 2024 オリンピック競技大会日本代表選手選考競技会～

- [主 催] 公益財団法人日本陸上競技連盟
福岡国際マラソン実行委員会(日本陸上競技連盟・福岡陸上競技協会・福岡県)
[後 援] 福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、国土交通省福岡国道事務所
[主 管] 一般財団法人福岡陸上競技協会
[放送主管] 九州朝日放送 [支援] 陸上自衛隊第4師団・福岡駐屯地
[特別協賛] 木下グループ
[車両協力] 福岡県トヨタグループ [時計協力] シチズン時計
[協 賛] 内藤証券 九電工
[福岡国際マラソン実行委員会事務局]
福岡市中央区鳥飼3-3-12 電話: 092-733-8911
大会情報・交通規制の詳細は、大会ホームページへ
www.fukuoka-international-marathon.jp



〈42.195km〉

香椎折り返し

福岡市西南部周回

平和台陸上競技場

2023
12.3
SUN

12:10 = START!

[T V 中継] 12:00～14:26

テレビ朝日系列 24局ネット





完全自由設計、
木の住まいづくり。

マリナ通り展示場 2024年1月オープン予定!

〒819-0015 福岡市西区愛宕4-21 hitマリナ通り住宅展示場 No.11



Follow Me!



Instagram

@kinoshitakoumuten



YouTube

@kinoshitakoumuten



自由設計で叶えた、こだわりの注文住宅実例や住まいづくりに役立つコンテンツを配信中!
フォロー・チャンネル登録をよろしくお願いいたします。

木下工務店 68th
KINOSHITA GROUP Anniversary

木下工務店は、創業68年目をむかえました。
これからも快適な暮らしをご提供し続けます。

株式会社 木下工務店

本社: 〒163-1309 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
<https://www.kinoshita-koumuten.co.jp/>



02 ご挨拶

尾縣 貢

服部 誠太郎

藤井 一郎

07 招待選手紹介

11 出場選手一覧

32 大会展望

34 コースマップ

35 大会を通じた様々な取り組み

36 大会要項

38 競技注意事項

40 大会役員

41 競技役員

48 自主整理員

53 大会スポンサー



師走の風物詩として、福岡の街で愛され続けている「福岡国際マラソン」が名称を変えて二度目の開催を数え、多くの皆様のお力添えをいただき、本日この日を迎えられましたことを心より感謝申し上げます。

本年は、来年オリンピックイヤーを控え、パリ2024オリンピック競技大会マラソン日本代表選手選考競技会であるマラソングランドチャンピオンシップ(MGC)ファイナルチャレンジの男子マラソン初戦となりました。栄えある舞台オリンピックを目指して、群雄割拠の日本男子マラソン界で、好記録誕生となり、本大会から夢の舞台へと駆け上がるランナーが生まれることを願ってやみません。

大会の開催にあたっては、多くの皆様の思

いに支えられております。そこには、レースに出場するランナーの思いだけでなく、大会を支えていただいている多くの方々、沿道から声援を送っていただいている多くの皆様、などの思いも含まれています。そのような多くの皆様の思いを大切に、今私たちにできることを考え、多くの陸上を愛する皆様にマラソンの魅力を存分に届けて参ります。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご協力を頂きました主催、後援の関係各位、ご協賛、ご協力の各社、競技運営にあたる福岡陸上競技協会、そして全国のマラソンファンの皆様に心から御礼を申し上げますとともに、ランナーの皆様のご健闘を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

I would like to express my heartfelt gratitude that the "Fukuoka International Marathon," which has been endeared in the city of Fukuoka as a end of the year symbol, is being held for the second time since changing its name with the help of many people today. In anticipation of the Olympics next year, this year's marathon is also the first round of the men's Marathon Grand Championship (MGC) Final Challenge, which is the selection competition for the Japanese representative runner of the Paris 2024 Olympic Games marathon event. I hope that good records will be set by the fiercely competitive Japanese men's marathon world in hopes of achieving the Olympics, and that runners determined on making it to the dream competition will run their way to success. We are supported by the thoughts of many people in holding this event. This includes not only the thoughts of the runners who participate in the race, but also the thoughts of many people who support the event and send cheers from roadside. We will cherish the thoughts of these many people and reflect on what we can accomplish now to deliver the appeal of the marathon to everyone who loves track and field. Finally, I would like to express my sincere gratitude to the organizers and sponsors who have given us great cooperation in holding this event, the Fukuoka Athletics Association, which is responsible for the athletic operations, and all the marathon fans across the country. I pray for the good health of all the runners.

公益財団法人日本陸上競技連盟
会長

尾 縣 貢



OGATA Mitsugi

President, Japan Association of Athletics Federations

「福岡国際マラソン2023」が盛大に開催されますことを大変嬉しく思います。

大会の開催に向け、多大なるご尽力を賜りました日本陸上競技連盟、福岡陸上競技協会の皆さまをはじめ、ご後援、ご協賛いただきました皆さまに深く感謝申し上げますとともに、福岡県にお越しくございました選手、関係者の皆さまを心より歓迎いたします。

昨年12月、本大会は運営体制を一新し、75回の歴史に幕を下ろした「福岡国際マラソン選手権大会」から「福岡国際マラソン」へと生まれ変わり、福岡のまちに戻ってきました。これまでの歴史と伝統の上に立ち、SDGsの視点も取り入れたサステナブルな大会として末永く開催できるよう、皆さまと一緒に大会を創り上げていきたいと考えています。新たな伝統として動き始めた「福岡国際マラソン2023」へのご声援を、よろしく

お願い申し上げます。

今年は、コロナ禍以前の規模で開催することとしており、295名のトップランナーが福岡のまちに集い、ハイレベルで白熱したレースを展開します。

また、MGCファイナルチャレンジとして、パリ2024オリンピック男子マラソン日本代表選手の残り1枠を決定するレースの一つでもあります。

福岡県では、スポーツの力で県民生活をより豊かに、より元気にする「スポーツ立県福岡」を推進しています。本大会を通じて、県民の皆さまや世界中のマラソンファンに元気を届け、さらに福岡の冬の風物詩である「福岡国際マラソン2023」から日本代表選手が誕生することを願っています。

結びに、出場されるランナーの皆さまのご活躍と、関係者の皆さまの今後ますますのご活躍を祈念し、あいさついたします。

I am very pleased that the "Fukuoka International Marathon 2023" will be held in a grand manner. I would like to express my deep gratitude to the Japan Association of Athletics Federations, the Fukuoka Athletics Association, and everyone who supported and sponsored the event for their great efforts in preparing for the event. I would also like to warmly welcome the athletes and officials who have come to Fukuoka Prefecture. After the "Fukuoka International Marathon Championships" ended its 75-year history, the event was renewed and reborn as the "Fukuoka International Marathon" and returned to the city of Fukuoka last December. We would like to create a long-lasting, sustainable event that incorporates SDG perspectives into the history and traditions of the past. We ask for your support of the "Fukuoka International Marathon 2023" which has become a new tradition. This year, we are holding the event on the same scale as before the COVID-19 pandemic, and 295 top runners will gather in the city of Fukuoka to compete in this high-level, heated race. It is also one of the races that will decide the remaining slot for the Paris 2024 Olympics men's marathon Japanese representative as the MGC Final Challenge. Fukuoka Prefecture is promoting a "Sports Oriented Fukuoka", which aims to enrich and energize the lives of the people of the prefecture through the power of sports. Through this event, we hope to deliver energy to the people of the prefecture and the marathon fans around the world, and we hope that Japanese representative will be born from the Fukuoka International Marathon 2023, which is a winter tradition of Fukuoka. Finally, I would like to wish the best of luck to the runners who will participate and future success of everyone associated with this event.



HATTORI Seitaro

Vice-President, Fukuoka International Marathon
Organizing Committee
Governor of Fukuoka Prefecture



昨年新たに生まれ変わった福岡国際マラソンが、本年も「福岡国際マラソン2023」として開催できることを大変嬉しく思っております。

本大会の開催にあたりご準備・ご協力を賜りました多くの関係者の皆さまとランナーを支えていただくボランティア並びに医療関係スタッフの方々のご尽力に対し深く感謝申し上げます。また、多大なご支援を賜りました地元企業をはじめ多くの協賛各社さまに心より御礼申し上げます。

師走の福博の伝統行事として親しまれてきた福岡国際マラソン選手権大会は、2021年のラストレースの際に県民、市民の皆さまや全国のマラソンファンの強い「再開」の要望により、新生「福岡国際マラソン」として走り始

めました。75年の歴史の中で、世界記録や日本記録が誕生するなど、多くの人々の心に残る歴史的なレースを繰り広げてきました。

本大会もこれまでの歴史と伝統を引き継ぐと共に、海外および国内のトップランナーを招待しワールドアスレティックスが認定する、ゴールドラベルに相応しいハイレベルなレース展開が期待されます。

最後になりますが、本大会の開催までに多大なご協力をいただいた、主催の日本陸上競技連盟、福岡県およびご支援をいただきます福岡市に改めて御礼申し上げます。

「福岡国際マラソン2023」は、ランナーや地域の方々の夢と希望を抱き、皆さまと共に歩んでいきます。

We are very happy that the Fukuoka International Marathon, which was reborn last year, will be held again this year as the "Fukuoka International Marathon 2023." We would like to express our deepest gratitude to all the people involved in the preparations for this event, as well as the volunteers and the medical staff who supported the runners. We would also like to express our sincere gratitude to our many sponsors, including local companies, for their generous support. The Fukuoka International Marathon Championship, which has been popular as a traditional event at Fukuoku in December, ended with a great success in 2021, and started over as a new one, the "Fukuoka International Marathon," due to strong requests from residents of the prefecture, citizens, and marathon fans across the country. During its 75-year history, some athletes have set world or Japanese records, and those inspirational moments have remained in many people's hearts. This year, the race follows those history and tradition, and will be participated in by top runners from overseas and Japan. In addition, it is expected to become a high-level one which matches the Gold Label certified by World Athletics. Finally, we would like to appreciate again the Japan Athletics Federation, which is the host organization, Fukuoka Prefecture, and Fukuoka City for their huge support in organizing this event. We, the "Fukuoka International Marathon 2023" will be together with the runners, local people and you to embrace their dreams and hopes.

福岡国際マラソン実行委員会 副会長
（財）福岡陸上競技協会 会長

藤井 一郎



FUJII Ichiro

Vice-President, Fukuoka International Marathon Organizing Committee
President, Fukuoka Athletics Association

内藤証券の使命は何だろう。

お客さまの大切な資産を育み、
豊かな「暮らしづくり」のパートナーであり続けること。

社会の課題に立ち向かう国内外の企業を投資で支え、
よりよい「社会づくり」に貢献していくこと。

豊かな世界と暮らしのために。



九州 福岡支店
飯塚支店
大分支店
延岡支店
都城支店

東日本

東京営業部
法人部
三鷹支店
金沢文庫支店
足利支店
伊勢崎支店
焼津支店

内藤証券は
福岡国際マラソン2023を
応援しています



西日本

本店営業部	三田支店	田辺支店
住道支店	橿原支店	新宮支店
寝屋川支店	和歌山支店	高松支店
八尾支店	海南支店	
金剛支店	有田支店	

コールセンター
インターネット
上海代表処

内藤証券株式会社(金融商品取引業者)
登録番号:近畿財務局長(金商)第24号
加入協会:日本証券業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター
本社〒530-6119 大阪市北区中之島 3-3-23 中之島ダイビル 19階



未来を、まもる。

私たち人の暮らしが豊かになる一方、

過度な森林開発などによって、

地球温暖化が進み、

野生生物が暮らす環境が崩れています。

それにより、新型コロナウイルスのような

人獣共通感染症が増加し、

私たちの日常を脅かしています。

このような問題を解決していくのが、

「人の健康」

「動物の健康」

「環境の健全性」

これらを一つのものとして守る

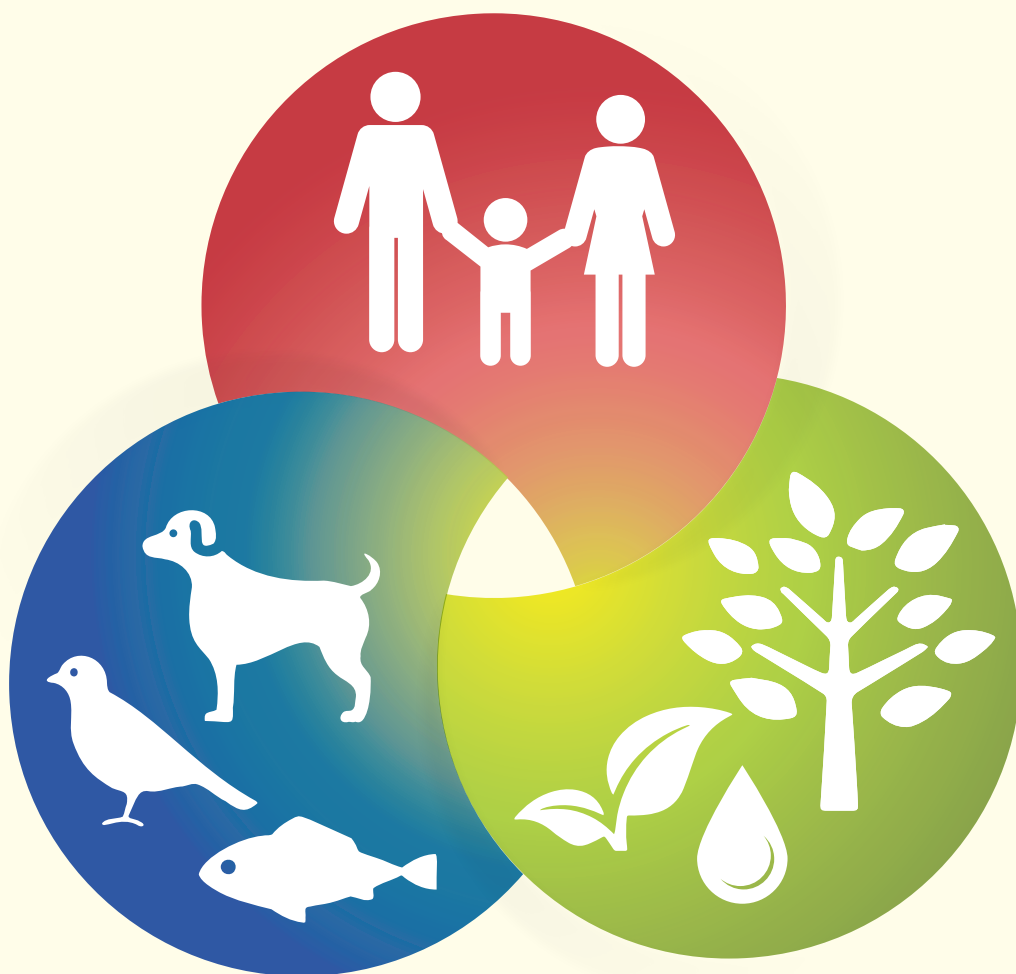
ワンヘルスの取組です。

地球を次世代に継承していくために、

まずはできることから始めてみませんか。

一人一人の力で未来をまもる

福岡から、世界へ！



FUKUOKA ONE HEALTH



招待選手紹介

INVITED ATHLETES

1

BIB Number



アベル・キルイ KIRUI Abel

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1982/4/6	ケニア/KEN	2:05:04 (2009 ロッテルダム)

07年に2時間06分51秒、09年に2時間05分04秒(自己記録)と、20歳台後半で世界トップレベルに進出した。20年にも2時間05分05秒と自己記録に1秒と迫り、21年にも2時間06分52秒と、30歳台後半も力は衰えていなかった。世界陸上は09年ベルリン大会、11年テグ大会と2連勝。12年ロンドン五輪銀メダルと、当時世界最強ランナーと言われた。しかし日本では、過去3回の東京マラソン出場で5位が最高順位。昨年の福岡国際も5位と会心の走りができていない。今年の福岡国際に向けては「素晴らしい練習を積んでいる。私の年齢でも速いタイムを出せると思っている」と良い感触で練習ができています。41歳の大ベテランは、14年ぶりの自己記録更新も可能な状態だ。

2

BIB Number



アベベネゲウォ・デゲファ DEGEFA Abebe Negewo

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1984/5/20	エチオピア/ETH	2:04:51 (2019 バレンシア)

2時間04分51秒の自己記録は参加選手中トップ。39歳の大ベテランだが、トラック種目やクロスカントリーの戦績は皆無に近い。24歳だった08年にマラソンを2時間21分10秒で、翌09年にハーフマラソンを1時間02分25秒で走った。世界的に知られるようになったのは19年3月のバルセロナ・マラソンで、2時間06分49秒の2位となった。同年12月のバレンシアで自己記録をマークすると、20年、21年シーズンのマラソンはバレンシアだけの出場で、2時間05分15秒、2時間05分27秒と3年連続同マラソンで好タイムを出し続けた。22年は4月のハンブルク、9月のシドニーと年2回のマラソン出場に戻した。今年も4月のロッテルダムを走り、12月の福岡国際が2レース目となる。

3

BIB Number



ベスウェル・イエゴン YEGON Bethwell Biwott

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1993/1/5	ケニア/KEN	2:06:14 (2021 ベルリン)

複数のメジャー大会で上位に食い込む強さを見せている選手。トラックとクロスカントリーの実績はほとんどないが、26歳となった19年シーズンから10kmロード(28分24秒)、ハーフマラソン(1時間00分57秒)、マラソン(2時間08分35秒)で結果を残し始めた。マラソンの19年のタイムはベルリンで8位になったときのもの。ケネニサ・ベケレ(エチオピア)が2時間01分41秒の世界歴代2位(当時)で優勝したレースで、上位3人とは差があったが、当時のイエゴンとすれば健闘だった。21年ベルリンでは2時間06分14秒の自己新で2位。ベケレに33秒差で勝ったことは評価できた。今年4月のウィーンでも2時間6分台だったが、2位に入るなど勝負強い。昨年はペースメーカーとして福岡国際を走り、30kmを1時間30分05秒と設定通りのタイムで牽引した。

4

BIB Number



細谷 恭平 HOSOYA Kyohei

生年月日 Date of Birth	所属 Club	自己最高記録 Personal best record
1995/08/31	福岡・黒崎播磨/JPN	2:06:35 (2021 びわ湖毎日)

自己記録は21年びわ湖でマークした2時間06分35秒(当時日本歴代6位)。1km平均3分00秒で42.195kmを走破した。次の21年福岡国際では、2時間5分前後のフィニッシュタイムとなる2分58秒ペースに挑戦し、30kmまでそのスピードで走った。終盤は高温もあってペースダウンしたが、日本人トップ(全体2位)を占め、22年アジア大会代表に選ばれた(大会延期で代表も解除)。同年10月のシカゴは2時間3分台ペースで進む先頭集団に付くことは自重したが、後半で順位を上げて6位(2時間08分05秒)。23年東京は日本記録更新を目指したが、2時間08分10秒(14位)に終わった。10月のMGCは28km手前で他の選手と接触して転倒、途中棄権となった。幸いダメージは少なく、1カ月半の間隔で福岡国際にチャレンジする。

5 BIB Number



マイケル・ギザエ GITHAE Michael

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1994/08/26	静岡・スズキ/KEN	2:07:28 (2022 福岡国際)

地元の福岡第一高出身で福岡国際マラソン出場7回と、「福岡」を中心に成長してきた。15年の福岡国際をペースメーカーとして走り、16年、17年と福岡国際で徐々に記録を伸ばした。18年びわ湖で2時間09分21秒と初のサブテンを達成。同年の福岡国際は出場しなかったが、19年の福岡国際は5位、20年には2時間08分17秒の自己新で4位とレベルアップした。そして21年、ついに2時間07分51秒で優勝を飾った。「福岡国際マラソンの歴史に名前を刻むことができうれしい。ケニアから来日して福岡第一高、スズキで走ってきた歴史として残るんです」と喜んだ。昨年の福岡国際では2時間07分28秒の自己新をマークしたが3位と、2連勝を逃した。今年の福岡国際で2度目の優勝を狙う。

6 BIB Number



ソンドレノールスタッド・モーエン MOEN Sondre Nordstad

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1991/1/12	ノルウェー/NOR	2:05:48 (2017 福岡国際)

17年の福岡国際マラソンでは2時間05分48秒の当時のヨーロッパ記録で優勝した。30kmを6人の集団で通過したが、40kmまでの10kmを29分15秒にペースアップして独走に持ち込んだ。レース後には「今日は30kmまで余力を残すなど、自分の力をコントロールする走りができた。ヨーロッパ記録は36~37kmで意識した」と話した。五輪&世界陸上は4回出場し、マラソンでは今年の世界陸上ブダペスト大会の23位が最高順位。しかしトラックでは19年世界陸上10000mで11位と好走するなど、スピードを武器とする。17年は10月にハーフマラソンで59分48秒とノルウェー記録を更新し、「その後も良いトレーニングを続けられた」ことで福岡国際でのヨーロッパ新記録につなげた。今年も10月にハーフマラソンで1時間00分20秒の好タイムをマークし、17年と同じパターンで福岡国際に出場する。

7 BIB Number



ヴィンセント・ライモイ RAIMOI Vincent

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1996/07/16	静岡・スズキ/KEN	2:07:01 (2022 福岡国際)

昨年の福岡国際が初マラソン。惜しくも優勝は逃したが、2時間07分01秒の2位と好成績を残した。国土館大出身。箱根駅伝はエース区間の2区を4年連続任され、区間3位、4位、2位、2位と安定した戦績を残した。世間的には学生駅伝のイメージが強いが、ハーフマラソンでは20年のラス・アル・ハイマハーフで59分51秒と日本記録(60分00秒)を上回るタイムで走り、国際的にはこの成績が評価されている。ハーフマラソンでも過去4回1時間00分台で走り、安定度は高い。23年3月の東京マラソンでも2時間07分23秒と、2大会連続2時間7分台で走った。将来的には「オリンピックチャンピオンになりたい」と意欲を見せる。

8 BIB Number



ゼライクブロム・メスンギ MEZNGI Zerei Kbrøm

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1986/1/12	ノルウェー/NOR	2:07:10 (2022 バレンシア)

20年にエリトリアから帰化した選手。しかし20年以前からオスロやベルゲン、サンドネスなど、ノルウェーの都市でトラック種目のシーズンベストを出すことが多かった。ノルウェーでは今年の世界陸上ブダペスト大会(18位)など、10000mの代表として走ってきた。初マラソンは昨年12月のバレンシアで、2時間07分10秒で14位。デビュー戦として悪い成績ではなかったが、同じ初マラソンのケルビン・キプタム(ケニア)が2時間01分53秒で優勝したこともあり目立たなかった。2度目のマラソンとなる福岡国際では2時間6分切りを狙っている。

01-2

招待選手プロフィール

9

BIB Number



ブレット・ロビンソン ROBINSON Brett

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1991/5/8	オーストラリア/AUS	2:07:31 (2022 福岡国際)

以前の福岡国際ではオーストラリアの選手が大活躍してきた。デレク・クレイトンが67年に2時間09分37秒、ロバート・ドキャステラが81年に2時間08分18秒と、二度世界記録を出している。ロビンソンは昨年の福岡国際で2時間07分31秒(4位)と、ドキャステラのオーストラリア記録(2時間07分51秒=86年)を36年ぶりに破った。以前はトラックのスピードランナーで、16年リオ五輪は5000m 14位、世界陸上にも5000mで13年(15位)、15年(予選落ち)と二度出場した。21年東京五輪はマラソンで出場(66位)した。ハーフマラソン自己記録の59分57秒は日本記録を3秒上回る。今年は自己ベスト更新、2時間6分台を狙っている。

10

BIB Number



ベスウェル・ルト RUTTO Bethwell Kipkemboi

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1993/4/6	ケニア/KEN	2:07:34 (2023 大邱)

19年にもマラソンを2レース走ったが、2時間10分を切ることができなかった。21年からはマラソンを2本、4月と12月に走るパターンを続け、3年連続2時間7分台で走っている。21年は4月のアムブグナノ(イタリア)で2時間07分41秒(12位)、22年は12月のバレンシアで2時間07分40秒(18位)、そして今年は4月のテグで2時間07分34秒(5位)。昨年同様12月のマラソンで記録がアップするなら、福岡国際で2時間7分前後のタイムが期待できる。トラックとクロスカントリーはほとんど走らず、10kmやハーフマラソン、マラソンとロードレースを主に走っている。

11

BIB Number



楊紹輝 YANG Shaohui

生年月日 Date of Birth	国籍 Nationality	自己最高記録 Personal best record
1992/7/9	中国/CHN	2:07:49 (2023 無錫)

今年3月に2時間07分49秒の中国歴代2位をマーク。10月の杭州アジア大会で銅メダリストとなった。14年からマラソンを走り始めたが、今年まで2時間10分を切ることができなかった。19年世界陸上ドーハ大会では、酷暑のレース環境の中で20位の成績を残し、21年東京五輪は19位。高温下の国際レースで結果を残したが、22年世界陸上オレゴン31位、23年世界陸上ブダペストは38位。今季は、3月、4月、5月と3カ月連続マラソンを走り、世界陸上ブダペストと杭州アジア大会も1カ月少しの間隔で出場した。福岡国際はアジア大会から2カ月のインターバルとなるが、2時間07分30秒の中国記録更新を狙う。



出場選手一覽

ATHLETES

02

招待選手

アスリートビブ	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
1	アベル・キルイ KIRUI Abel	1982/4/6	ケニア	2:05:05 2020 バレンシア	2:05:04 2009 ロッテルダム
2	アベベネゲウオ・デゲファ DEGEFA Abebe Negewo	1984/5/20	エチオピア	2:05:15 2020 バレンシア	2:04:51 2019 バレンシア
3	ベスウェル・イエゴン YEGON Bethwell Biwott	1993/1/5	ケニア	2:06:14 2021 ベルリン	2:06:14 2021 ベルリン
4	細谷 恭平 HOSOYA Kyohei	1995/08/31	黒崎播磨	2:06:35 2021 びわ湖毎日	2:06:35 2021 びわ湖毎日
5	マイケル・ギザエ GITHAE Michael	1994/08/26	スズキ	2:07:28 2022 福岡国際	2:07:28 2022 福岡国際
6	ソンドレノールスタッド・モーエン MOEN Sondre Nordstad	1991/1/12	ノルウェー	2:10:23 2023 ウィーン	2:05:48 2017 福岡国際
7	ヴィンセント・ライモイ RAIMOI Vincent	1996/07/16	スズキ	2:07:01 2022 福岡国際	2:07:01 2022 福岡国際
8	ゼライクブロム・メスンギ MEZNGI Zerei Kbrom	1986/1/12	ノルウェー	2:07:10 2022 バレンシア	2:07:10 2022 バレンシア
9	ブレット・ロビンソン ROBINSON Brett	1991/5/8	オーストラリア	2:07:31 2022 福岡国際	2:07:31 2022 福岡国際
10	ベスウェル・ルト RUTTO Bethwell Kipkemboi	1993/4/6	ケニア	2:07:34 2023 大邱	2:07:34 2023 大邱
11	楊 紹輝 YANG Shaohui	1992/7/9	中国	2:07:49 2023 無錫	2:07:49 2023 無錫

03-1 一般参加選手

アスリート番号	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
21	豊 配友 FENG Peiyou	2001/8/1	中国	2:09:21 2023 無錫	2:09:21 2023 無錫
22	アンドリュー・ブキャナン BUCHANAN Andrew	1991/4/10	オーストラリア	2:10:20 2023 ハンブルグ	2:10:20 2023 ハンブルグ
23	熊谷 拓馬 KUMAGAI Takuma	1990/05/17	兵庫・住友電工	2:10:41 2021 福岡国際	2:10:41 2021 福岡国際
24	ジョエル・ムアウラ MWAURA Joel	1998/01/20	福岡・黒崎播磨	2:10:45 2022 福岡国際	2:10:45 2022 福岡国際
25	飛松 佑輔 TOBIMATSU Yusuke	1991/08/28	鹿児島・日置市役所	2:10:47 2021 防府読売	2:10:47 2021 防府読売
26	田中 飛鳥 TANAKA Asuka	1989/11/05	福岡・RUNLIFE	2:11:07 2020 福岡国際	2:10:13 2018 東京
27	カミル・ヤスチェフスキ JASTRZEBSKI Kamil	1992/8/26	ポーランド	2:11:09 2021 バレンシア	2:11:09 2021 バレンシア
28	熊橋 弘将 KUMAHASHI Hiromasa	1994/07/23	兵庫・山陽特殊製鋼	2:11:24 2023 東京	2:11:24 2023 東京
29	加藤 平 KATO Taira	1993/05/02	埼玉・新電元工業	2:12:06 2023 東京	2:12:06 2023 東京
30	吉岡 智輝 YOSHIOKA Tomoki	1999/09/11	福岡・九電工	2:12:21 2023 延岡西日本	2:12:21 2023 延岡西日本
31	エドワード・ゴダード GODDARD Edward	1997/10/24	オーストラリア	2:12:52 2023 ゴールドコースト	2:12:52 2023 ゴールドコースト

PIONEER OF MULTILINGUAL SUPPORT

多言語サポートのパイオニア

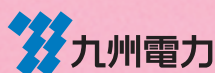
いつでも、どこでも外国人(在住・訪日外国人)との
コミュニケーションをサポートさせていただきます。



多言語サポートのパイオニア
株式会社ビーボーン



アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
32	大石 巧 OISHI Takumi	1996/08/27	静岡・スズキ	2:13:09 2021 防府競売	2:13:09 2021 防府競売
33	熊代 拓也 KUMASHIRO Takuya	1995/03/15	兵庫・山陽特殊製鋼	2:13:41 2023 大阪	2:13:41 2023 大阪
34	安田 共貴 YASUDA Tomoki	1997/05/25	静岡・スズキ	2:16:24 2022 大阪・びわ湖毎日総合	2:16:24 2022 大阪・びわ湖毎日総合
35	黒川 翔矢 KUROKAWA Shoya	1993/02/16	東京・JR 東日本	2:16:32 2023 大阪	2:16:32 2023 大阪
36	アルトベリ・シルバ SILVA Altobeli	1990/12/3	ブラジル	2:19:53 2023 リオデジャネイロ	2:19:53 2023 リオデジャネイロ
37	坂本 佳太 SAKAMOTO Keita	1995/08/16	愛知・愛知製鋼	1:01:42 2022 全日本実業団ハーフ	2:22:39 2017 東京
38	市田 宏 ICHIDA Hiroshi	1992/6/16	宮崎・旭化成	※推薦	2:12:23 2019 別府大分毎日
51	ブラッド・カーレフェルト KAHLEFELDT Brad	1979/7/27	オーストラリア	2:19:19 2021 シドニー	2:19:19 2021 シドニー
52	フォンリョン・タン TAN Huong Leong	1988/12/27	マレーシア	2:23:13 2020 台北	2:23:13 2020 台北
53	タイラー・バターフィールド BUTTERFIELD Tyler	1983/2/12	バミューダ	2:24:11 2023 セビア	2:21:47 2019 びわ湖毎日
54	マシュー・フォックス FOX Matthew	1987/2/15	オーストラリア	2:20:48 2021 インディアナポリス	2:20:48 2021 インディアナポリス



オール電化に
変えるなら今です!

キャンペーン

星野リゾート宿泊ギフト券
10万円分が
抽選で当たる!



対象
期間

2023年 10月1日(日)
→ 2024年 2月29日(木)



今、戸建て住宅にお住まいでガス・石油機器等をご利用の方限定!

※新築の方は除く。応募には条件があります。詳しくはこちらからご確認ください▶



アスリートピカ	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
55	森 貴樹 MORI Takaki	1981/06/02	千葉・モントブラン	2:13:16 2021 びわ湖毎日	2:13:16 2021 びわ湖毎日
56	開上 知弘 KAIJO Tomohiro	1988/10/26	石川・金沢市役所	2:16:13 2022 東京	2:16:13 2022 東京
57	山口 純平 YAMAGUCHI Jumpei	1997/02/05	東京・ELDORESO	2:16:31 2022 東京	2:16:31 2022 東京
58	行場 竹彦 GYOBA Takehiko	1985/05/23	神奈川・鳩印G&T川崎	2:16:55 2021 びわ湖毎日	2:16:55 2021 びわ湖毎日
59	齋藤 拓也 SAITO Takuya	1987/07/10	東京・日税ビジネス	2:17:14 2021 びわ湖毎日	2:16:10 2020 東京
60	辻川 諒 TSUJIKAWA Ryo	1997/07/25	東京・RFA Japan	2:17:28 2022 東京	2:17:28 2022 東京
61	上田 泰輔 UEDA Taisuke	1988/02/03	愛知・三菱自動車岡崎	2:17:50 2021 福岡国際	2:17:50 2021 福岡国際
62	高橋 幸二 TAKAHASHI Koji	1986/10/23	千葉・オキ・ホールディングス	2:18:11 2021 びわ湖毎日	2:18:11 2021 びわ湖毎日
63	福田 裕大 FUKUDA Yudai	1996/11/19	石川・石川陸協	2:18:15 2023 ゴールドコースト	2:18:15 2023 ゴールドコースト
64	竹澤 想大 TAKEZAWA Sota	1996/12/07	千葉・松戸市陸協	2:18:21 2021 びわ湖毎日	2:18:21 2021 びわ湖毎日
65	澁谷 宥介 SHIBUYA Yusuke	1992/08/10	東京・RFA Japan	2:18:25 2021 びわ湖毎日	2:18:25 2021 びわ湖毎日

例えば、

信念は「カタ」。

発想は「やわ」。

結束は「カタ」。

職場の雰囲気は「やわ」。

夢は「カタ」。

笑顔は「やわ」。

麻生には、

「カタ」と

「やわ」が
ある。

幅が広いから

成長できる。

広く社会に

貢献できる。

カタくて、

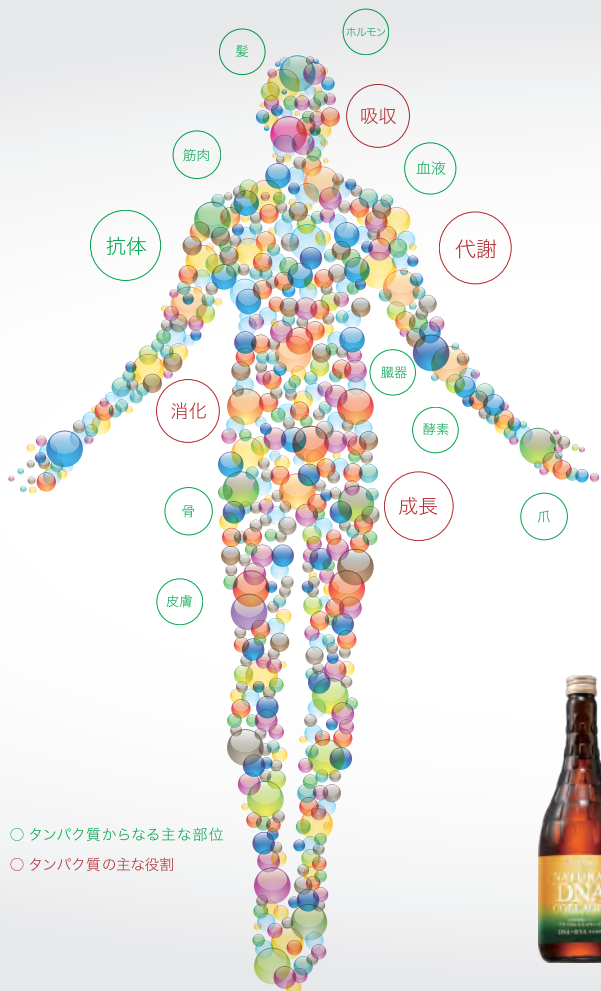
やわらかくて、

ちょうどいい。

麻生グループです。



アスリート名	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
66	豊田 紘大 TOYOTA Kodai	1998/01/04	岡山・岡山商科大学附属高	2:18:31 2022 おかやま	2:18:31 2022 おかやま
67	松岡 直希 MATSUOKA Naoki	1980/11/18	三重・NM MARATHON TEAM	2:19:07 2020 防府読売	2:19:07 2020 防府読売
68	小澤 智宏 OZAWA Tomohiro	1989/03/10	東京・東京都庁	2:19:21 2022 別府大分毎日	2:19:21 2022 別府大分毎日
69	新田 雄大 NITTA Yudai	2000/12/10	三重・三重陸協	2:19:39 2023 別府大分毎日	2:19:39 2023 別府大分毎日
70	土橋 晋也 DOBASHI Shinya	1991/06/13	北海道・アスリーツ・ラボ	2:19:45 2022 マラソン	2:19:45 2022 東京
71	湯田 晟旭 YUDA Teruaki	1993/12/14	愛知・済美	2:19:55 2023 別府大分毎日	2:19:55 2023 別府大分毎日
72	森田 和裕 MORITA Kazuhiro	1997/12/04	埼玉・埼玉滑川走友会	2:20:07 2021 びわ湖毎日	2:20:07 2021 びわ湖毎日
73	渡邊 智也 WATANABE Tomoya	1993/08/26	大分・大分市消防局	2:20:41 2023 別府大分毎日	2:20:41 2023 別府大分毎日
74	岩佐 快斗 IWASA Kaito	1997/09/20	東京・RFA Japan	2:21:13 2022 大阪・びわ湖毎日統合	2:19:51 2020 びわ湖毎日
75	親崎 達朗 OYAZAKI Tatsuro	1996/01/03	埼玉・新電元工業	2:21:17 2023 長野	2:21:17 2023 第25回長野マラソン
76	藤原 拓 FUJIWARA Taku	1986/06/17	東京・東京都庁	2:21:36 2022 大阪・びわ湖毎日統合	2:21:36 2022 大阪・びわ湖毎日統合



○ タンパク質からなる主な部位
○ タンパク質の主な役割



※出典：株式会社富士経済「DTP-スーパーゲテング便覧2014〜2022機能志向食品編」
A 抗酸化・抗加齢成分別核酸2018〜2020年売上金額(確定)、生活習慣病予防その他成分別核酸
2012〜2017年売上金額(確定)・注目成分・訴求効能市場2017核酸2010〜2011年売上金額(確定)・

核酸は、細胞ひとつひとつの中にある、命を育むために欠かせない栄養素です。核酸の研究を重ねて二十年。お客さまの期待に応えられる製品づくりを心がけ、十年以上にわたり、核酸サプリメントNo.1を達成している企業となりました。多くの方々や健康を支えるために、これからも品質を磨いてまいります。

タンパク質は、筋肉や骨、臓器など体の各部位をつくるとともに、酵素やホルモンなどの材料にもなり、体の機能の調整や成長に重要な役割を担っています。そのタンパク質はいくつものアミノ酸が連なってできていますが、このアミノ酸を正しい配列で結合させるには、核酸が必要です。

核酸がなければ、タンパク質はつくれない。タンパク質がなければ、人のカラダはつくれない。

核酸といえば、フォーデイズ。
FORDAYS
フォーデイズ株式会社 <https://fordays.jp/>

アスリート名	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
77	寺田 健太郎 TERADA Kentaro	1999/01/11	東京・NTT ビジネスアソシエ東日本	2:21:52 2022 東京	2:18:18 2019 さいたま
78	加藤 純平 KATO Jumpei	1998/05/02	熊本・熊本陸協	2:21:54 2022 防府読売	2:21:54 2022 防府読売
79	前田 洋輔 MAEDA Yosuke	1985/06/16	大阪・パナソニック	2:22:07 2021 びわ湖毎日	2:22:07 2021 びわ湖毎日
80	福島 奈槻 FUKUSHIMA Natsuki	1997/06/11	北海道・札幌エクセル	2:22:12 2023 北九州	2:22:12 2023 北九州
81	鎌田 紘宜 KAMADA Hiroki	1986/07/08	東京・RFA Japan	2:22:15 2021 金沢	2:22:15 2021 金沢
82	藤原 健太郎 FUJIWARA Kentaro	1990/09/20	大阪・ミズノ	2:22:17 2021 びわ湖毎日	2:22:17 2021 びわ湖毎日
83	坂口 広大 SAKAGUCHI Koudai	1990/04/06	神奈川・川崎市陸協	2:22:25 2022 防府読売	2:22:25 2022 防府読売
84	嘉屋 考真 KAYA Takamasa	1990/04/10	山口・岩国市陸協	2:22:28 2021 びわ湖毎日	2:21:04 2019 福岡国際
85	澤井 玄 SAWAI Gen	1997/01/22	北海道・作 AC 北海道	2:22:53 2023 大阪	2:22:53 2023 大阪
86	藪田 峻也 YABUTA Takaya	1993/10/29	茨城・神栖 TC	2:22:54 2023 大阪	2:22:54 2023 大阪
87	生井 将人 NAMAI Masato	1986/12/26	東京・GRlab 関東	2:22:56 2023 東京	2:22:56 2023 東京



世界には、どんな人がいるんだろう。
ここが、まだ見たこともないような人と
出会えるまちになるといい。



好きだ、と気づいて
もう窓の外しか見れなくなった。
景色は、こんな風だったっけ。



久しぶりの再会。
同じ場所で、君を待つ。
あの頃と変わった景色が、
今日は少し、まぶしい。



▲西鉄オンラインマガジン×はこちらから

変わり続ける未来を、ともに歩いていく。

まちに、夢を描こう。Nishitetsu Group

03-4

一般参加選手

アスリート名 BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
88	岡 純平 OKA Junpei	1991/10/20	兵庫・兵庫県警	2:23:00 2022 大阪	2:23:00 2022 大阪
89	東小菌 慎介 HIGASHIKOZONO Shinsuke	1985/03/02	大阪・DEEARS	2:23:16 2023 大阪	2:23:16 2023 大阪
90	渡邊 祐二 WATANABE Yuji	1993/12/01	岐阜・カヤバ	2:23:19 2021 防府読売	2:23:19 2021 防府読売
91	鍵山 由徳 KAGIYAMA Yoshinori	1999/08/09	岡山・OUF	2:23:28 2023 大阪	2:23:28 2023 大阪
92	金内 健治 KANEUCHI Kenji	1994/05/17	北海道・作 AC 北海道	2:23:33 2023 大阪	2:23:33 2023 大阪
93	蒲池 直樹 KAMACHI Naoki	1984/05/25	福岡・本城陸上クラブ	2:23:34 2023 別府大分毎日	2:23:34 2023 別府大分毎日
94	合場 雅志 AIBA Masashi	1994/05/03	石川・石川陸協	2:23:35 2023 大阪	2:22:38 2019 金沢
95	神原 哲士 KAMBARA Tetsuji	1983/07/23	宮崎・日南市陸協	2:23:42 2023 別府大分毎日	2:22:17 2011 びわ湖毎日
96	富張 裕紀 TOMIHARI Yuki	1983/08/10	神奈川・神奈川M	2:23:43 2021 防府読売	2:23:43 2021 防府読売
97	福留 大樹 FUKUDOME Hiroki	1995/11/21	福岡・福岡陸協	2:23:56 2023 鹿児島	2:23:56 2023 鹿児島
98	中村 直樹 NAKAMURA Naoki	1978/01/26	大阪・大阪陸協	2:24:10 2021 防府読売	2:24:10 2021 防府読売



くらしを高める、うつくしさを。

NEOREST LS



TOTO

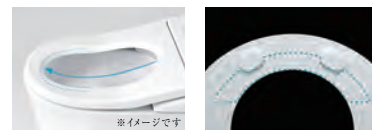
（ マテリアルカラーセレクション ）

便器のアクセントカラーとあわせて、同色の各パーツ揃えることができます。



（ 便座きれい ）

便座裏の先端部分の汚れを、使うたびにしっかり漂白・除菌。トイレ使用後に「きれい除菌水^{※1}」を便座裏の先端部分までふきかけ^{※2}、汚れをしっかりと漂白・除菌^{※3}。ふだん見えず、汚れに気づきにくい便座裏のきれいが長持ちします。



※1 きれい除菌水は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。便座裏は、先端部分にきれい除菌水のみを噴霧します。除菌効果は実使用での実証結果ではありません。すべての菌を除菌できるわけではありません。※2 尿ハネで汚れやすい便座裏の先端部分（便座クッションから便座開口部側の範囲）を狙って噴霧します。※3 試験機関：（一財）日本繊維製品品質技術センター 試験方法：除菌効果試験 除菌方法：電解した水道水により洗浄 対象部分：便座裏の先端部分 試験結果：99%以上（除菌効果は試験機関による実験結果であり、実使用での実証結果ではありません）すべての菌を除菌できるわけではありません。

商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 ☎ 0120-03-1010
受付時間 9:00～17:00（夏期休暇・年末年始・当社所定の休日等を除く）

ネオレスト30周年記念サイト
<https://jp.toto.com/pages/knowledge/campaign/neorest30>



アスリート名	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
99	岩山 海渡 IWAYAMA Kaito	1982/07/17	奈良・奈良陸協	2:24:12 2022 別府大分毎日	2:20:16 2008 福岡国際
100	鈴木 基史 SUZUKI Motoshi	1996/09/23	神奈川・川崎市陸協	2:24:13 2023 東京	2:24:13 2023 東京
101	佐々木 正志 SASAKI Masashi	1977/09/30	東京・東京陸協	2:24:14 2021 びわ湖毎日	2:24:14 2021 びわ湖毎日
102	土門 将輔 DOMON Shosuke	1997/07/05	愛知・CROSSOVER	2:24:17 2022 大阪・びわ湖毎日統合	2:24:17 2022 大阪・びわ湖毎日統合
103	下村 和也 SHIMOMURA Kazuya	1989/11/22	千葉・市川マラソンクラブ	2:24:28 2023 東京	2:24:28 2023 東京
104	和田 伸也 WADA Shinya	1977/07/09	大阪・長瀬産業	2:24:29 2023 大阪	2:24:29 2023 大阪
105	花岡 賢吾 HANAOKA Kengo	1987/03/29	鹿児島・霧島市消防局	2:24:41 2023 鹿児島	2:24:41 2023 鹿児島
106	前川 元気 MAEKAWA Genki	1989/03/25	東京・東京陸協	2:24:41 2023 東京	2:24:41 2023 東京
107	濱崎 武雅 HAMAZAKI Muga	1985/10/03	山梨・gateam	2:24:46 2023 大阪	2:18:37 2016 東京
108	金野 人史 KINNO Hitoshi	1985/06/13	青森・吉崎倶楽部	2:24:47 2023 大阪	2:21:27 2013 東京
109	小中 良太 KONAKA Ryota	1985/01/16	兵庫・神戸市陸協	2:24:51 2021 びわ湖毎日	2:24:51 2021 びわ湖毎日



美と健康の「新しい」で、
笑顔あふれる毎日をつくる。

Beyond innovation,
for a beautiful smile!

新日本製薬はこれまで、人々の心豊かな暮らしを願い、

常識にとらわれない発想で、

美と健康の「新しい」を届けてきました。

これからも、世界中のひとりでも多くの方が、

幸せや感動に満ちた笑顔あふれる毎日を過ごせるよう

新日本製薬は、お客さま一人ひとりの声を大切に

美と健康の「新しい」を届け続けます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

新日本製薬

03-5

一般参加選手

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
110	藤田 悠 FUJITA Yu	1978/04/10	山口・岩国市陸協	2:24:51 2023 別府大分毎日	2:24:51 2023 別府大分毎日
111	太田 智也 OTA Tomoya	1988/07/03	東京・東京陸協	2:24:57 2023 別府大分毎日	2:24:57 2023 別府大分毎日
112	板橋 大輔 ITABASHI Daisuke	1985/11/09	千葉・日本製鉄君津	2:25:14 2020 防府読売	2:25:14 2020 防府読売
113	河合 謙一 KAWAI Kenichi	1984/10/08	東京・東京陸協	2:25:17 2021 防府読売	2:23:53 2019 福岡国際
114	中村 幸成 NAKAMURA Kosei	1997/11/19	福岡・JR九州	2:25:18 2022 別府大分毎日	2:25:18 2022 別府大分毎日
115	河内 正輝 KAWAUCHI Masaaki	1987/01/21	愛知・天神橋ポイントクラブ	2:25:20 2021 びわ湖毎日	2:25:20 2021 びわ湖毎日
116	中島 充博 NAKAJIMA Michihiro	1993/03/01	埼玉・上尾市陸協	2:25:26 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪	2:25:26 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪
117	平山 大智 HIRAYAMA Daichi	1992/05/02	茨城・牛久走友会	2:25:26 2021 びわ湖毎日	2:25:26 2021 びわ湖毎日
118	塚本 浩一 TSUKAMOTO Koichi	1992/06/05	熊本・肥後銀行	2:25:28 2022 防府読売	2:25:28 2022 防府読売
119	吉野 空 YOSHINO Sora	1999/06/29	大分・大分陸協	2:25:34 2023 姫路城	2:25:34 2023 姫路城
120	中野 正人 NAKANO Masato	1992/03/27	茨城・日立製作所	2:25:38 2023 東京	2:25:38 2023 東京



富士機杖株式會社

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
121	渡久地 政海 TOGUCHI Masaumi	1994/09/26	沖縄・449RC	2:25:40 2020 防府読売	2:25:40 2020 防府読売
122	伊藤 太樹 ITO Taiki	1988/10/13	愛知・愛知陸協	2:25:56 2021 びわ湖毎日	2:21:45 2019 福岡国際
123	石川 郁裕 ISHIKAWA Fumihiro	1997/05/15	富山・Team Hally	2:26:19 2022 富山	2:26:19 2022 富山
124	棧敷 正志 SANJIKI Masashi	1982/08/06	三重・三重陸協	2:26:21 2022 防府読売	2:22:15 2016 びわ湖毎日
125	横山 航希 YOKOYAMA Koki	1993/12/21	長崎・西彼杵郡陸協	2:26:28 2023 東京	2:26:28 2023 東京
126	山崎 哲平 YAMASAKI Teppei	1991/03/20	山口・関門ランニングプロジェクト	2:26:29 2022 下関	2:26:29 2022 下関
127	政近 裕貴 MASACHIKA Yuki	1988/08/04	広島・東広島市陸協	2:26:39 2023 東京	2:26:39 2023 東京
128	小磯 秀治 KOISO Shuji	1984/01/14	埼玉・埼玉陸協	2:26:40 2021 びわ湖毎日	2:24:34 2012 福岡国際
129	城本 尚斗 SHIROMOTO Naoto	1991/05/09	和歌山・和歌山県庁	2:26:40 2023 泉州国際	2:26:40 2023 泉州国際
130	今村 文哉 IMAMURA Fumiya	2001/07/31	宇連・福岡大学	2:26:47 2023 鹿児島	2:26:47 2023 鹿児島
131	三原 佑太 MIHARA Yuta	1989/01/23	北海道・北極星 AC	2:26:55 2023 東京	2:26:55 2023 東京

電線・ケーブル・照明機器・太陽光発電システム

KD 海光電業株式会社

アスリート名 BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
132	吉岡 龍一 YOSHIOKA Ryuichi	1998/09/17	福岡・Withlete	1:04:36 2022 大阪ハーフ	1:04:36 2022 大阪ハーフ
301	クリストファー・ランシー RANCIE Christopher Robert	1984/3/22	オーストラリア	2:28:48 2023 東京	2:25:21 2020 びわ湖毎日
302	蔡 政軒 TSAI Cheng-Hsuan	1996/6/18	台湾	2:30:07 2020 台北	2:30:07 2020 台北
303	張 景敦 CHANG Ching-Tun	1985/6/9	台湾	2:32:25 2020 台北	2:32:25 2020 台北
304	市毛 大也 ICHIGE Masaya	1988/10/24	茨城・牛久走友会	2:27:01 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:27:01 2022 フルマソンチャレンジin板橋
305	鎌田 裕樹 KAMATA Yuki	1983/06/06	千葉・千葉陸協	2:27:03 2023 京都	2:27:03 2023 京都
306	川崎 貴裕 KAWASAKI Takahiro	1992/04/05	佐賀・佐賀陸協	2:27:11 2022 青島太平洋	2:27:11 2022 青島太平洋
307	青木 純 AOKI Jun	1987/04/25	茨城・RUNS	2:27:20 2023 東京	2:26:26 2018 東京
308	能城 秀雄 NOJO Hideo	1976/12/24	東京・住友不動産エスフォルタ	2:27:24 2023 大阪	2:24:46 2014 びわ湖毎日
309	長江 隆行 NAGAE Takayuki	1972/05/31	東京・アトミクラブ	2:27:25 2021 びわ湖毎日	2:23:33 2016 東京
310	竹村 修平 TAKEMURA Shuhei	1989/03/04	大阪・ナチュラルティアー	2:27:29 2023 びわ湖	2:27:29 2023 びわ湖



泉州電業株式会社

(東証プライム市場上場)

電線を核とした総合技術商社

URL <https://www.senden.co.jp/>

販売サイト <https://sky.senden.co.jp/>

商品サイト <https://fa.senden.co.jp/>

大阪本店／大阪府吹田市南金田1-4-8

TEL (06) 6384-1103 FAX (06) 6384-1320

支店・営業所／札幌・仙台・東京・埼玉・東京西・北関東特販・名古屋

北陸・豊橋・高岡・京滋・大阪南・広島・高松・福岡・沖縄

海外／タイ・中国・フィリピン・台湾・ベトナム・アメリカ

商品調達を支援する

アットスカイ
@sky®

アットスカイ事業部／広島市南区出島1丁目32番39号
アットスカイは泉州電業のプライベートブランドです。

アスリート名 BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
311	庄子 将 SHOJI Tamotsu	1991/10/04	東京・東京陸協	2:27:40 2022 金沢	2:26:50 2019 福岡国際
312	山本 耕 YAMAMOTO Ko	1982/12/07	北海道・オホーツク陸協	2:27:44 2023 洞爺湖	2:27:44 2023 洞爺湖
313	田村 亮 TAMURA Ryo	1990/10/16	群馬・上州AC	2:27:46 2022 ぐんま	2:27:46 2022 ぐんま
314	井澤 一平 IZAWA Ippei	1985/09/09	静岡・見次クラブ	2:27:51 2022 金沢	2:27:51 2023 金沢
315	北浦 啓人 KITAURA Hiroto	1996/01/05	富山・Team Hally	2:27:51 2021 富山	2:27:51 2021 富山
316	佐藤 豊輝 SATO Toyoki	1978/07/18	広島・福山市陸協	2:27:51 2022 ロンドン	2:27:51 2022 ロンドン
317	井上 隆史 INOUE Takashi	1983/04/24	兵庫・尼崎市陸協	2:27:53 2023 大阪	2:27:53 2023 大阪
318	東 徹 HIGASHI Toru	1975/09/29	広島・大和走友会	2:27:55 2022 別府大分毎日	2:19:12 2009 福岡国際
319	宇津木 亮 UTSUKI Ryo	1986/11/30	東京・東京陸協	2:28:03 2022 かすみみがうら	2:28:03 2022 かすみみがうら
320	榊原 醸 SAKAKIBARA Yuzuru	1981/12/25	北海道・ちばりよ〜RC	2:28:03 2022 ポストン	2:28:03 2022 ポストン
321	渡邊 裕晴 WATANABE Hiroharu	1995/09/29	静岡・見次クラブ	2:28:04 2022 フルマラソンチャレンジin大井川	2:28:04 2022 フルマラソンチャレンジin大井川



ひとつしかないこの地球。

いま世界中で「持続可能な社会」を実現していくための活動がうまれています。

ブリヂストンはこの2022年に「Bridgestone E8 Commitment」を定め、2050年に向けて、私たちがらしい8つの「E」、私たちがらしい8つの価値を、私たちがらしいやり方で創出していくことで、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

Energy カーボンニュートラルなモビリティ社会の実現を支えることにコミットする。

Ecology 持続可能なタイヤとソリューションの普及を通じ、より良い地球環境を将来世代に引き継ぐことにコミットする。

Efficiency モビリティを支え、オペレーションの生産性を最大化することにコミットする。

Extension 人とモノの移動を止めず、さらにその革新を支えていくことにコミットする。

Economy モビリティとオペレーションの経済価値を最大化することにコミットする。

Emotion 心動かすモビリティ体験を支えることにコミットする。

Ease より安心で心地よいモビリティライフを支えることにコミットする。

Empowerment すべての人が自分らしい毎日を歩める社会づくりにコミットする。

Bridgestone E8 Commitment to Our Future

ブリヂストンは、これまで以上に世界の課題と可能性に向き合っていきます。

未来の子供たちからの預かり物であるこの地球のために。みなさまと一緒に。

BRIDGESTONE
Solutions for your journey

株式会社ブリヂストン

【お客様相談室】フリーダイヤル0120-39-2936

受付時間：月～金（祝日および指定休日は除く）9:00～17:00

www.bridgestone.co.jp

03-7

一般参加選手

アスリートビブ	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
322	福地 宏行 FUKUCHI Hiroyuki	1981/12/09	長崎・アイワ商事	2:28:05 2023 さが	2:16:44 2007 延岡西日本
323	舛田 侑也 MASUDA Yuya	1992/06/08	石川・stylish	2:28:19 2021 金沢	2:28:19 2021 金沢
324	杉山 喜紀 SUGIYAMA Yoshiki	1998/11/24	静岡・見次クラブ	2:28:22 2022 おかやま	2:28:22 2022 おかやま
325	松嶋 成治 MATSUSHIMA Seiji	1993/01/05	福岡・ladderflat	2:28:24 2022 別府大分毎日	2:28:24 2022 別府大分毎日
326	田中 友歩 TANAKA Yuhu	1985/08/16	東京・東京陸協	2:28:27 2022 防府読売	2:28:27 2022 防府読売
327	傳野 剛 DENNO Tsuyoshi	1981/11/02	大阪・DEEARS	2:28:28 2022 別府大分毎日	2:28:28 2022 別府大分毎日
328	川端 一成 KAWABATA Issei	1996/02/18	北海道・札幌エクセルRC	2:28:29 2023 大阪	2:28:17 2023 洞爺湖
329	竹之内 康孝 TAKENOUCHI Yasutaka	1985/07/27	広島・呉市陸協	2:28:38 2022 防府読売	2:28:38 2022 防府読売
330	宮原 武也 MIYAHARA Takeya	1975/09/26	千葉・Chiba Idaten Athletes	2:28:38 2022 別府大分毎日	2:28:38 2022 別府大分毎日
331	南端 一摩 MINAMIBATA Kazuma	1991/04/20	大阪・GRlab	2:28:39 2023 別府大分毎日	2:28:39 2023 別府大分毎日
332	吉河 孝朗 YOSHIKAWA Takaaki	1993/05/08	富山・Team Hally	2:28:46 2021 富山	2:28:46 2021 富山
333	大久保 利哉 OKUBO Toshiya	1982/12/21	愛知・愛知県庁クラブ	2:28:50 2023 東京	2:28:50 2023 東京
334	宮沢 将幸 MIYAZAWA Masayuki	1995/05/03	広島・呉市陸協	2:28:54 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪	2:28:54 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪
335	鹿島 光平 KASHIMA Kohei	1999/08/13	学連・埼玉大学大学院	2:28:55 2023 かすみがうら	2:28:55 2023 かすみがうら
336	東本 裕斗 HIGASHIMOTO Yuto	1988/01/22	三重・志摩TFC	2:28:55 2023 別府大分毎日	2:23:44 2014 びわ湖毎日
337	古屋 仁浩 FURUYA Kimihiro	1978/10/20	静岡・TK ナイン	2:28:55 2023 東京	2:28:55 2023 東京
338	難波 海 NAMBA Kai	1994/11/23	岩手・TryAgainRC	2:28:56 2023 東京	2:28:56 2023 東京
339	中島 幸蔵 NAKAJIMA Kozo	1998/01/13	千葉・千葉陸協	2:28:59 2021 びわ湖毎日	2:21:08 2020 びわ湖毎日
340	青野 勇紀 AONO Yuki	1985/08/01	愛媛・愛媛陸協	2:29:06 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪	2:29:06 2022 フルマラソンチャレンジ 大阪
341	松田 和浩 MATSUDA Kazuhiro	1981/02/24	神奈川・横須賀市陸協	2:29:07 2022 フルマラソンチャレンジin板橋	2:29:07 2022 フルマラソンチャレンジin板橋
342	富田 繁生 TOMITA Shigeo	1981/04/15	福岡・福岡陸協	2:29:10 2023 洞爺湖	2:29:10 2023 洞爺湖
343	松田 和磨 MATSUDA Kazuma	1992/11/24	東京・SOMPORC	2:29:12 2023 別府大分毎日	2:29:12 2023 別府大分毎日
344	石田 和詳 ISHIDA Kazuyoshi	1981/12/11	兵庫・姫路市陸協	2:29:13 2022 神戸	2:29:13 2022 神戸

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
345	松尾 高良 MATSUO Takayoshi	1986/12/22	京都・西京極練習会	2:29:14 2023 別府大分毎日	2:29:14 2023 別府大分毎日
346	山中 一輝 YAMANAKA Kazuki	1996/08/29	北海道・作 .AC 北海道	2:29:15 2023 大阪	2:29:15 2023 大阪
347	山室 陽平 YAMAMURO Yohei	1987/11/20	兵庫・GRlab 兵庫	2:29:15 2022 神戸	2:26:30 2020 びわ湖毎日
348	平野 隆之 HIRANO Takayuki	1991/05/18	福岡・南部指導者クラブ	2:29:17 2023 熊本城	2:20:46 2014 福岡国際
349	宗石 和久 MUNEISHI Kazuhisa	1982/07/29	愛知・eA 愛知	2:29:20 2022 フルマソンチャレンジ 大阪	2:29:20 2022 フルマソンチャレンジ 大阪
350	原田 幸秀 HARATA Yukihide	1984/08/12	愛知・三菱重工名古屋	2:29:28 2022 別府大分毎日	2:29:28 2022 別府大分毎日
351	田野 寛之 TANO Hiroyuki	1987/12/17	北海道・道北陸協	2:29:29 2023 函館	2:29:29 2023 函館
352	國米 裕介 KOKUMAI Yusuke	1994/07/04	福岡・福岡陸協	2:29:36 2022 別府大分毎日	2:29:22 2016 つくば
353	園田 勝貴 SONODA Masaki	1996/11/19	福岡・北九州ウッド	2:29:36 2023 いぶすき	2:29:36 2023 いぶすき
354	小野 智之 ONO Tomoyuki	1984/09/27	福岡・まどかRC	2:29:39 2022 別府大分毎日	2:28:37 2016 福岡国際
355	岩見 高尚 IWAMI Takahisa	1985/09/06	福岡・クラブR2九州	2:29:41 2023 別府大分毎日	2:28:47 2019 びわ湖毎日
356	宮里 康和 MIYAZATO Yasukazu	1979/01/19	兵庫・尼崎ナイトランナーズ	2:29:43 2021 びわ湖毎日	2:20:00 2006 防府読売
357	三浦 翔 MIURA Sho	1984/07/22	東京・ポポロ AC	2:29:46 2022 別府大分毎日	2:28:46 2019 福岡国際
358	佐川 雄一 SAGAWA Yuichi	1984/01/04	福島・水練	2:29:48 2023 勝田	2:29:48 2023 勝田
359	島 翔吾 SHIMA Shogo	1989/08/23	福岡・福岡陸協	2:29:48 2023 別府大分毎日	2:29:48 2023 別府大分毎日
360	尾方 亮介 OGATA Ryosuke	1986/09/08	福岡・K3 FALCON	2:29:53 2023 別府大分毎日	2:26:20 2013 福岡国際
361	加藤 淳司 KATO Atsushi	1990/07/06	東京・八王子富士森走友会	2:29:54 2023 別府大分毎日	2:29:54 2023 別府大分毎日
362	衣斐 俊彦 EBI Toshihiko	1992/07/17	学連・放送大学関西	2:29:55 2022 みえ松阪	2:27:50 2020 びわ湖毎日
363	衛藤 剛 ETO Tsuyoshi	1983/05/22	熊本・オーデン AC	2:29:57 2021 青島太平洋	2:29:57 2021 青島太平洋
364	久米 正史 KUME Tadashi	1984/04/01	静岡・見次クラブ	2:29:58 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:29:58 2022 フルマソンチャレンジin板橋
365	阿部 浩之 ABE Hiroyuki	1985/09/28	福岡・LTC	2:30:01 2023 別府大分毎日	2:30:01 2023 別府大分毎日
366	井上 崇 INOUE Takashi	1981/10/18	大分・大分陸協	2:30:02 2022 フルマソンチャレンジ 大阪	2:30:02 2022 フルマソンチャレンジ 大阪
367	伊藤 健介 ITOU Kensuke	1988/04/26	東京・クラブ R2 東日本	2:30:06 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:30:06 2022 フルマソンチャレンジin板橋

03-8

一般参加選手

アスリートビブ	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
368	磯松 紀広 ISOMATSU Michihiro	1979/03/10	北海道・作 .AC 北海道	2:30:07 2023 勝田	2:29:36 2019 勝田
369	森藤 潤 MORIFUJI Jun	1980/11/17	広島・廿日市市陸協	2:30:07 2022 別府大分毎日	2:27:31 2017 福岡国際
370	妹尾 稔 SENŌ Minoru	1980/01/25	広島・マスターズ陸上広島	2:30:09 2023 びわ湖	2:30:09 2023 びわ湖
371	奥田 和史 OKUDA Kazushi	1988/10/06	兵庫・神戸市陸協	2:30:11 2023 大阪	2:30:11 2023 大阪
372	飯田 康平 IIDA Kohei	1996/06/27	東京・陸上競技多摩川クラブ	2:30:19 2022 金沢	2:30:19 2022 金沢
373	米良 瑛介 MERA Eisuke	1981/11/15	熊本・SKY VILLAGE	2:30:25 2023 別府大分毎日	2:26:34 2016 鹿児島
374	山田 瑞穂 YAMADA Mizuho	1998/10/07	埼玉・埼玉陸協	2:30:30 2023 東京	2:30:30 2023 東京
375	千田 聖太郎 SENDA Seitaro	1994/12/17	富山・Club MSR	2:30:46 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:30:46 2022 フルマソンチャレンジin板橋
376	石津 秀喜 ISHIZU Hideki	1982/09/17	広島・大竹市陸協	2:30:51 2022 長野	2:30:51 2022 長野
377	西野 悠 NISHINO Hisashi	1983/05/22	広島・広島市役所	2:30:59 2023 別府大分毎日	2:30:59 2023 別府大分毎日
378	三原 叶雅 MIHARA Yasumasa	1993/04/15	佐賀・佐賀陸協	2:31:00 2023 鹿児島	1:09:16 2023 全日本実業団ハーフ
379	矢島 和樹 YAJIMA Kazuki	1989/04/26	東京・東京陸協	2:31:04 2023 東京	2:31:04 2023 東京
380	阿部 靖 ABE Yasushi	1975/02/27	東京・東京陸協	2:31:05 2021 金沢	2:31:05 2021 金沢
381	中川 慎太郎 NAKAGAWA Shintaro	1992/11/04	茨城・土浦市陸協	2:31:07 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:31:07 2022 フルマソンチャレンジin板橋
382	岡 秀哲 OKA Hideaki	1982/11/29	大阪・大阪市役所	2:31:10 2023 別府大分毎日	2:29:38 2019 福岡国際
383	池田 創 IKEDA So	1981/07/23	長崎・佐世保市陸協	2:31:13 2022 下関	2:29:46 2018 下関
384	佐藤 友飛 SATO Yuhi	1986/07/11	愛知・名城オールRC	2:31:14 2021 金沢	2:31:14 2021 金沢
385	澤田 英明 SAWADA Hideaki	1996/09/04	富山・Team Hally	2:31:19 2021 富山	2:31:19 2021 富山
386	荒井 翔次 ARAI Shoji	1994/02/08	東京・東京陸協	2:31:23 2023 大阪	2:31:23 2023 大阪
387	渡辺 暁雄 WATANABE Akio	1983/01/18	熊本・熊本山鹿 RC	2:31:26 2021 防府読売	2:31:26 2021 防府読売
388	入学 遼治 NYUGAKU Ryoji	1982/05/27	和歌山・和歌山陸協	2:31:27 2022 金沢	2:23:06 2009 泉州国際
389	林 英明 HAYASHI Hideaki	1978/07/24	東京・セントポールクラブ	2:31:27 2023 別府大分毎日	2:29:10 2018 東京
390	中川 大 NAKAGAWA Dai	1997/07/23	茨城・茨城陸協	2:31:30 2023 佐倉	2:31:30 2023 佐倉

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
391	川西 淳司 KAWANISHI Junji	1986/04/20	東京・ONE TOKYO RC	2:31:39 2023 東京	2:31:39 2023 東京
392	加瀬谷 拓 KASEYA Taku	1987/09/10	宮城・宮城陸協	2:31:40 2022 防府読売	2:31:40 2022 防府読売
393	川西 治雄 KAWANISHI Haruo	1978/03/08	滋賀・チームサンタ	2:31:40 2021 防府読売	2:29:11 2019 福岡国際
394	丸山 剛 MARUYAMA Tsuyoshi	1982/07/21	広島・東広島市陸協	2:31:50 2023 びわ湖	2:31:50 2023 びわ湖
395	鈴木 翔 SUZUKI Sho	1983/06/18	愛知・クラブ R2 中日本	2:31:54 2022 長野	2:31:25 2019 大阪
396	吉川 泰生 YOSHIKAWA Taiki	1987/05/19	富山・Team Hally	2:31:56 2021 富山	2:31:56 2021 富山
397	吉村 仁志 YOSHIMURA Hitoshi	1976/12/25	東京・NEC RUNNING HIGH	2:31:56 2022 フルマラソンチャレンジin板橋	2:31:49 2020 別府大分毎日
398	鶴田 博之 TSURUTA Hiroyuki	1971/05/25	福岡・ladderflat	2:31:57 2023 別府大分毎日	2:31:47 2017 福岡国際
399	坂上 佳也 SAKAGAMI Yoshiya	1976/09/18	東京・RFA Japan	2:31:58 2023 長野	2:26:43 2013 びわ湖毎日
400	水島 彰宏 MIZUSHIMA Akihiro	1982/10/22	愛知・クラブ R2 中日本	2:32:04 2023 びわ湖	2:32:04 2023 びわ湖
401	馬場 敦志 BABA Atsushi	1985/04/15	北海道・作 .AC札幌	2:32:07 2023 板橋	2:32:07 2023 板橋
402	後藤 将友 GOTO Masatomo	1989/01/30	福岡・JR 九州	2:32:10 2022 別府大分毎日	2:25:44 2011 別府大分毎日
403	高村 拓哉 TAKAMURA Takuya	1991/01/02	広島・広島市役所	2:32:12 2023 びわ湖	2:32:12 2023 びわ湖
404	井下 元気 INOSHITA Genki	1994/12/28	熊本・ARITA UNITED	2:32:13 2021 青島太平洋	2:32:13 2021 青島太平洋
405	太田 智章 OTA Tomoaki	1982/08/30	兵庫・尼崎市陸協	2:32:17 2023 板橋	2:30:57 2016 東京
406	花井 志朗 HANAI Shiro	1992/02/03	北海道・クラブR2北海道	2:32:22 2023 洞爺湖	2:25:52 2019 福岡国際
407	山本 直博 YAMAMOTO Naohiro	1974/02/16	大阪・サウルスジャパン	2:32:24 2023 別府大分毎日	2:32:24 2023 別府大分毎日
408	池本 裕 IKEMOTO Yu	1985/06/20	鳥取・布勢 AC	2:32:27 2022 松江城	2:29:23 2019 福岡国際
409	平野 賢 HIRANO Ken	1980/04/08	東京・WindRun	2:32:31 2022 防府読売	2:32:31 2022 防府読売
410	松下 稜 MATSUSHITA Ryo	1999/02/26	徳島・三好市陸協	2:32:35 2022 つくば	2:32:35 2022 つくば
411	池上 大輔 IKEGAMI Daisuke	1981/10/07	愛知・愛知県庁クラブ	2:32:39 2023 丹波篠山	2:32:39 2023 丹波篠山
412	久島 功 HISAJIMA Isao	1981/02/07	広島・尾道市陸協	2:32:39 2023 びわ湖	2:29:47 2019 福岡国際
413	打木 寛之 UCHIKI Hiroyuki	1986/06/02	東京・クラブ R2 東日本	2:32:43 2023 板橋	2:32:43 2023 板橋

03-9

一般参加選手

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
414	竹田 拓海 TAKEDA Takumi	1996/12/10	大阪・茨木市陸協	2:32:44 2023 別府大分毎日	2:32:44 2023 別府大分毎日
415	飯塚 智 IIZUKA Satoshi	1975/10/31	奈良・NRF	2:32:46 2021 金沢	2:32:46 2021 金沢
416	古賀 稔基 KOGA Toshiaki	1993/08/24	東京・東京都庁	2:32:46 2022 つくば	2:32:46 2022 つくば
417	田中 幸二 TANAKA Koji	1977/06/03	神奈川・Run Field	2:32:47 2022 東京	2:29:00 2014 福岡国際
418	中野 洸介 NAKANO Kosuke	1996/11/17	埼玉・さいたま市陸協	2:32:52 2020 防府読売	2:28:17 2019 防府読売
419	新井 龍 ARAI Ryo	1988/04/03	東京・東京陸協	2:32:53 2022 長野	2:32:53 2022 長野
420	宮本 雅文 MIYAMOTO Masafumi	1972/05/23	東京・ONE TOKYO RC	2:32:53 2023 東京	2:32:53 2019 福岡国際
421	田本 一了 TAMOTO Kazuaki	1984/05/29	熊本・オーデン AC	2:32:55 2022 青島太平洋	2:32:01 2019 福岡国際
422	榮井 悠祐 SAKAI Yusuke	1989/07/19	京都・ウェルビーイングライオンズ	2:32:56 2022 防府読売	2:32:56 2022 防府読売
423	嶋崎 敬太 SHIMAZAKI Keita	1992/10/02	東京・青梅市陸協	2:32:56 2023 東京	2:30:48 2019 さいたま国際
424	岩田 健吾 IWATA Kengo	2000/12/01	富山・ありそ RC	2:32:59 2021 富山	2:32:59 2021 富山
425	宇野 議浩 UNO Norihiro	1978/01/22	千葉・千葉陸協	2:32:59 2023 東京	2:32:18 2016 東京
426	平下 修 HIRASHITA Osamu	1977/09/14	高知・高知県庁RC	2:33:00 2022 フルマソンチャレンジ大阪	2:18:59 2002 日本海
427	池内 雅裕 IKEUCHI Masahiro	1989/11/25	東京・クラブ R2 東日本	2:33:01 2022 水戸黄門	2:33:01 2022 水戸黄門
428	村田 稔明 MURATA Toshiaki	1987/10/09	静岡・見次クラブ	2:33:02 2022 フルマソンチャレンジin板橋	2:33:02 2022 フルマソンチャレンジin板橋
429	阿部 健太郎 ABE Kentaro	1978/09/09	埼玉・埼玉陸協	2:33:03 2023 びわ湖	2:26:31 2012 びわ湖毎日
430	清本 芳史 KIYOMOTO Yoshifumi	1978/11/27	福岡・産業医科大学RC	2:33:04 2023 別府大分毎日	2:24:40 2017 福岡国際
431	川人 慎二 KAWAHITO Shinji	1975/05/05	大阪・狭山池夕焼けラン	2:33:06 2022 防府読売	2:33:06 2022 防府読売
432	山下 善幸 YAMASHITA Yoshiyuki	1966/12/19	東京・東京マスターズ	2:33:06 2023 東京	2:32:01 2020 勝田
433	品田 大輝 SHINADA Daiki	1993/07/22	神奈川・川崎市陸協	2:33:10 2023 板橋	2:33:10 2023 板橋
434	池崎 大祐 IKEZAKI Daisuke	1983/06/20	熊本・上野塾	2:33:13 2021 青島太平洋	2:33:13 2021 青島太平洋
435	友口 貴裕 TOMOGUCHI Takahiro	1990/12/17	熊本・熊本市消防局	2:33:13 2023 別府大分毎日	2:33:13 2023 別府大分毎日
436	福田 圭介 FUKUDA Keisuke	1985/04/30	千葉・千葉陸協	2:33:14 2022 フルマソンチャレンジ大阪	2:33:14 2022 フルマソンチャレンジ大阪

アスリート名	氏名	生年月日	所属/国籍	資格記録	自己記録
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	Record after Dec.1,2020	Personal Best
437	深澤 洋志 FUKAZAWA Hiroshi	1971/12/16	東京・ONE TOKYO RC	2:33:18 2023 東京	2:33:18 2023 東京
438	森下 義仁 MORISHITA Yoshihito	1991/10/27	佐賀・佐賀陸協	2:33:26 2023 さが	2:33:26 2023 さが
439	萩野 裕幸 HAGINO Hiroyuki	1983/04/22	大阪・大阪陸協	2:33:27 2023 別府大分毎日	2:33:27 2023 別府大分毎日
440	織田 将也 ODA Masaya	1994/03/16	京都・京都陸協	2:33:28 2022 福知山	2:33:28 2022 福知山
441	萩原 久也 HAGIWARA Hisaya	1981/04/03	東京・Top Gear	2:33:34 2023 東京	2:33:34 2023 東京
442	桑門 広 KUWAKADO Hiroshi	1981/05/21	東京・世田谷区RC	2:33:35 2022 防府読売	2:28:45 2008 福岡国際
443	猪俣 圭介 INOMATA Keisuke	1998/03/30	北海道・作.AC札幌	2:33:38 2023 洞爺湖	2:33:38 2023 洞爺湖
444	角田 智史 KAKUDA Satoshi	1983/07/21	沖縄・沖縄陸協	2:33:41 2020 別府大分毎日	2:33:41 2020 別府大分毎日
445	三好 優汰 MIYOSHI Yuta	1993/10/13	兵庫・GRlab 兵庫	2:33:45 2023 大阪	2:27:01 2017 別府大分毎日
446	小林 尚生 KOBAYASHI Naotaka	1987/01/04	北海道・北海道マラソンクラブ	2:33:48 2023 別府大分毎日	2:32:57 2019 防府読売
447	高見 将宏 TAKAMI Masahiro	1998/07/21	佐賀・佐賀陸協	2:33:50 2023 さが	2:33:50 2023 さが
448	柏井 太郎 KASHIWAI Taro	1988/06/21	東京・東京陸協	2:33:52 2021 富山	2:33:52 2021 富山
449	根本 夏生 NEMOTO Natsuo	1996/09/30	東京・伊藤忠商事	2:33:55 2022 北海道	2:33:55 2022 北海道
450	福本 恭久 FUKUMOTO Mitsuhsa	1992/12/03	山口・JR西日本陸上クラブ	2:34:03 2023 鹿児島	2:34:03 2023 鹿児島
451	寺本 隆史 TERAMOTO Takashi	1977/10/22	大阪・ランバロウズ	2:34:09 2022 東京	2:34:09 2022 東京
452	日影 優哉 HIKAGE Yuya	1998/07/06	富山・Team Hally	2:34:11 2021 富山	2:34:11 2021 富山
453	大石 賢 OISHI Ken	1988/11/30	東京・内田治療院陸上部	2:34:15 2023 別府大分毎日	2:25:08 2013 福岡国際
454	吉田 尚平 YOSHIDA Shohei	1980/05/05	東京・JINGER	2:34:15 2022 東京	2:34:15 2022 東京
455	石谷 公平 ISHIYA Kohei	1992/06/23	宮崎・延岡マラソンクラブ	2:34:21 2023 鹿児島	2:28:58 2019 青島太平洋
456	赤川 竜一 AKAGAWA Ryuichi	1991/06/30	東京・Harriers	2:34:26 2023 びわ湖	2:29:07 2018 東京
457	船越 悠介 FUNAKOSHI Yusuke	1986/12/07	東京・東京陸協	2:34:26 2023 東京	2:34:26 2023 東京
458	小野 浩史 ONO Hiroshi	1980/03/16	大阪・ナチュラルティー	2:34:29 2023 大阪	2:34:29 2023 大阪
459	片岡 哲朗 KATAOKA Tetsuro	1984/06/05	愛知・愛知県庁クラブ	2:34:30 2023 別府大分毎日	2:25:19 2009 福岡国際

アスリート BIB	氏名 Name	生年月日 Date of Birth	所属/国籍 Club/Nationality	資格記録 Record after Dec.1,2020	自己記録 Personal Best
460	柴田 太志 SHIBATA Futoshi	1987/07/11	富山・Club MSR	2:34:30 2023 泉州国際	2:31:55 2019 京都
461	杉田 康 SUGITA Yasushi	1970/11/13	宮城・広瀬川RC	2:34:33 2022 フルマラソンチャレンジin板橋	2:34:33 2022 フルマラソンチャレンジin板橋
462	河添 哲也 KAWASOE Tetsuya	1986/12/26	山口・柳井市陸協	2:34:34 2023 別府大分毎日	2:32:19 2019 大阪
463	富田 貴史 TOMITA Takafumi	1977/04/01	千葉・千葉陸協	2:34:34 2023 勝田	2:34:34 2023 勝田
464	野寄 真史 NOYORI Masashi	1988/11/10	大阪・火曜日練習会	2:34:34 2023 別府大分毎日	2:34:34 2023 別府大分毎日
465	村本 健太郎 MURAMOTO Kentaro	1997/02/04	富山・万葉健友会	2:34:34 2022 黒部	2:34:25 2019 富山
466	山本 貴政 YAMAMOTO Takamasa	1975/12/31	東京・クラブ R2 東日本	2:34:41 2022 フルマラソンチャレンジin板橋	2:34:41 2022 フルマラソンチャレンジin板橋
467	中水 佑 NAKAMIZU Yu	1989/05/14	茨城・茨城陸協	2:34:42 2023 東京	2:34:42 2023 東京
468	立入 弘人 TACHIIRI Hiroto	1984/06/11	滋賀・木村文具	2:34:48 2023 大阪	2:34:48 2023 大阪
469	阿部 雅行 ABE Masayuki	1984/07/15	北海道・作 .AC 北海道	2:34:49 2022 別海	2:31:59 2015 福岡国際
470	初山 雄介 MOMIYAMA Yusuke	1987/07/28	秋田・秋田市陸協	2:34:49 2023 東京	2:32:42 2018 東京
471	永野 哲郎 NAGANO Tetsuro	1982/05/06	群馬・前橋市陸協	2:34:55 2023 長野	2:34:55 2023 長野
472	三島 晴幸 MISHIMA Haruyuki	1985/03/19	福岡・K3 FALCON	2:34:57 2023 北九州	2:34:57 2023 北九州
473	藤島 直也 FUJISHIMA Naoya	1989/09/19	大阪・DEEARS	1:43:24 2022 大阪ロードレース	1:43:24 2022 大阪ロードレース
474	林 拓樹 HAYASHI Hiroki	1999/01/29	大阪・GRlab	1:44:16 2020 大阪ロードレース	1:44:16 2020 大阪ロードレース
475	大澤 太一 OSAWA Taichi	1988/01/21	宮城・TEAM みちのく	1:08:50 2022 ハイテクハーフ	2:28:10 2020 勝田
476	島谷 樹 SHIMAYA Tatsuki	1996/10/14	北海道・作 .AC 北海道	1:09:26 2022 全日本実業団ハーフ	1:09:26 2022 全日本実業団ハーフ
477	宮川 研悟 MIYAGAWA Kengo	1983/09/10	神奈川・横浜市陸協	1:09:50 2022 ハイテクハーフ	2:36:14 2023 勝田
478	袴田 翔 HAKAMATA Sho	1993/07/09	東京・内田治療院	1:10:00 2020 マラソンフェスティバル in 国営昭和記念公園	1:10:00 2020 マラソンフェスティバル in 国営昭和記念公園

03-11 ペースメーカー

アスリートID	氏名	生年月日	所属/国籍	
BIB	Name	Date of Birth	Club/Nationality	
ペースメーカー PACE 1	ベナード・コエチ	KOECH Benard Kibet	1999/11/25	福岡・九電工
ペースメーカー PACE 2	アモス・クルガト	KURGAT Amos	1992/03/07	広島・中電工
ペースメーカー PACE 3	パトリック・マゼンゲ・ワンブイ	WAMBUI Patrick Mathenge	1997/11/02	大阪・NTT西日本
ペースメーカー PACE 4	ロナルド・コリル	KORIR Ronald	1991/04/10	ケニア
ペースメーカー PACE 5	スチュアート・マクスウィン	McSweyn Stewart	1995/06/01	オーストラリア
ペースメーカー PACE 6	アダム・クラーク	CLARKE Adam	1991/04/03	イギリス



いろいろな
場面で。

INABA
因幡電機産業株式会社



世界が進む
チカラになる。

変化の早い時代、全てのステークホルダーが課題を乗り越え、
持続可能な未来、新たなステージへと進もうとしています。

その思いを叶えるチカラになること、そのために全力を尽くすこと。

これが未来に向けて変わらない
MUFGの存在意義です。

MUFG

三菱UFJフィナンシャル・グループ



昨年から新たな大会として再スタートした福岡国際マラソン。今年にはマラソン日本代表選考レース「MGCファイナルチャレンジ」の一大会として開催される。来年のパリ五輪代表は、10月のマラソングランドチャンピオンシップ(MGC)の上位2人がすでに内定。福岡国際(12月)、大阪(2月)、東京(3月)のMGCファイナルチャレンジ3レースで、設定記録2時間05分50秒以内で走った最上位タイムの選手が3人目の代表の座を勝ち取る。

日本勢では細谷恭平(黒崎播磨)の走りが注目される。MGCでは28km手前で他の選手と接触して激しく転倒。途中棄権となったが、大きなダメージはなく練習もすぐに再開できた。細谷は21年の福岡国際で日本人トップの2位。終盤に気温が上がってペースダウンしたが、30kmまでは2時間5分台が狙えるペースにチャレンジした。強豪の集まった22年シカゴでは後半に順位を上げて6位(2時間08分05秒)。今回の福岡国際では「外国勢と勝負をする」こともテーマとしている。福岡国際では過去に幾度となく、日本人選手と外国人選手が好勝負を演じてきた。2時間4~5分台の自己記録を持つ外国選手たちと終盤まで優勝争いを演じることができれば、MGCファイナルチャレンジ設定記録の突破も十分みえてくるだろう。

外国選手勢は今年も福岡国際マラソンにふさわしく多彩な顔ぶれになった。

ベテラン2人が優勝候補の双壁だ。アベル・キルイ(ケニア)は世界陸上で金メダル2個、五輪で銀メダル1個を獲得したレジェンド的な選手。経験を活かした走りは他選手の脅威となるだろう。福岡国際に向けての練習は順調だという。自己記録(2時間

05分04秒)更新もありそうだ。アベベネゲウォ・デゲファ(エチオピア)は2時間04分51秒のスピードを誇るランナーだ。自己記録を出したのは4年前の19年。20年、21年も2時間5分前半で走っている。勝負どころで、持ち前のスピードで突っ走る可能性がある。

福岡国際マラソンに“縁(ゆかり)”のある選手も複数出場する。ソンドレノールスタッド・モーエン(ノルウェー)は、17年の福岡国際で2時間05分48秒のヨーロッパ記録(当時)で優勝した。30km以降で2位を1分22秒も引き離す圧巻の強さを見せた。マイケル・ギザエ(スズキ)も21年の福岡国際の優勝者。地元の福岡第一高出身で福岡国際マラソン出場7回。まさに福岡で育ってきた選手。自己記録は2時間7分台だが、21年大会がそうだったように、悪コンディションでも力を発揮する。ギザエの後輩のヴィンセント・ライモイ(スズキ)も福岡国際に昨年出場し、初マラソンながらギザエに先着して2位(2時間07分01秒)と健闘した。ハーフマラソンで59分51秒と日本記録を上回るスピードを、今年さらに活かしたレース運びを見せられるか。

オーストラリア選手も福岡国際で

活躍してきた歴史がある。1967年にはデレク・クレイトンが、1981年にはロバート・ドキャステラが福岡国際で当時の世界記録を更新した。近年は世界記録との差は開いてしまったが、昨年の福岡国際でブレット・ロビンソンが2時間07分31秒(4位)と、36年ぶりにオーストラリア記録を更新した。今年も再度ナショナルレコードを更新できるか注目だ。

アジア勢では今年3月に、中国歴代2位の2時間07分49秒を出した楊紹輝が注目される。10月の杭州アジア大会では、2時間6~7分台の記録を持つ日本代表2人を抑えて銅メダルを獲得。中国選手初の2時間6分台も射程圏内に入っている。

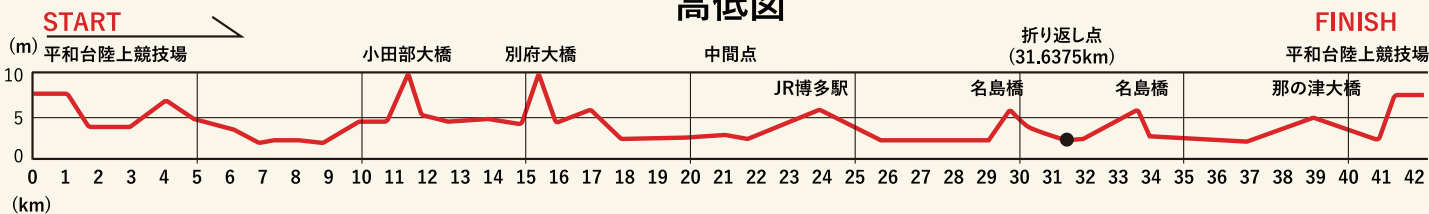
これからマラソンで輝く可能性を秘めた選手たちも、世界大会のメダリストや世界レベルの記録を持つ選手たちに挑戦する。丰配友(中国)は22歳と若く、今年2時間09分21秒と一気に記録を伸ばしてきた選手。市田宏(旭化成)はニューイヤー駅伝6区で3年連続区間賞を取り駅伝でスピードを研いできた。このほかにも今回福岡に挑む多数の選手たちの中から新たなスターが飛び出すことを期待したい。

国際色豊かな競り合いが、今年も師走の博多路を舞台にドラマを生む。





高低図



05

大会を通じた
「ワンヘルス」「サステナビリティ」への取り組み

福岡国際マラソン2023では様々な取り組みにより、ワンヘルスの推進やSDGs(持続可能な開発目標)の達成を目指します。福岡県では「人の健康」、「動物の健康」、「環境の健全性」の3つをひとつものとして捉え、一体的に守っていくワンヘルスの取り組みを推進しています。この一環として、福岡県ワンヘルス認証制度を導入し、ワンヘルスの理念に沿って生産される農林水産物や加工品の積極的な活用を促進しています。

地元の素材や食材を活用します



- 入賞選手に贈呈する賞状は、福岡県指定特定工芸品の八女手漉和紙を使用しています。
- 福岡県知事賞として優勝者に贈呈する盾は、福岡県ワンヘルス認証を受けた県内事業者が福岡県産の「センダンの木」から制作しています。センダンの木はCO2の吸収量も多く、地球に優しい木材とされています。
- レース終了後のレセプションパーティーでは、福岡県ワンヘルス認証農林水産物などの県産食材を中心とした料理を提供します。



環境に配慮した車両や素材により大会を運営します



- 大会運営車両の多くに水素自動車MIRAIやハイブリッド車を使用します。
- 開催に当たって必要な製作物の一部は、廃棄時に有害物質を排出しない素材やリサイクル素材から作られているものを使用します。



車両協力：福岡県トヨタグループ

小学生を対象としたランニング教室を開催しました



- 大会の開催を記念して、10月29日(日)に、福岡県(大会主催者)と第一生命保険(株)が共催し、小学生を対象としたランニング教室を開催しました。
- 第一生命保険(株)のランナー応援プロジェクト「Run with You」で活躍されている選手を迎え、ストレッチ方法やランニングフォームなどの指導により未来のアスリートを育成しています。



SDGsに寄与するオリーブ冠で優勝者を称えます



- 優勝者を称えるオリーブ冠は、大会協賛企業の九電工のSDGsの取り組みの1つである、オリーブ事業で収穫されたオリーブの枝を丁寧に積み上げ製作されています。



たくさんの方々のご協力により大会を開催しています



- 福岡国際マラソン2023は、たくさんの地域の方々や県内外の協賛企業、様々な関係団体のご協力により、成り立っています。
- 今大会から新たに、「オフィシャルサプライヤー」を新設し、福岡県(大会主催者)と包括提携協定を締結する企業や地元企業の皆様からの、物品やサービスの提供により大会を開催しています。





【主催】公益財団法人日本陸上競技連盟

福岡国際マラソン実行委員会((公財)日本陸上競技連盟 (一財)福岡陸上競技協会 福岡県)

【後援】福岡県教育委員会 福岡市 福岡市教育委員会 国土交通省福岡国道事務所

【主管】(一財)福岡陸上競技協会 【放送主管】九州朝日放送 【支援】陸上自衛隊第4師団・福岡駐屯地 【特別協賛】木下グループ

【車両協力】福岡県トヨタグループ 【時計協力】シチズン 【協賛】内藤証券 九電工 【期日】2023年12月3日(日) 12時10分スタート

【コース】福岡国際マラソンコース(平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し)42.195km

マラソンの他に、15km、20km、ハーフ、25km、30kmの記録が公認される。ただし、完走した競技者が対象

参加資格

(1) 2023年度日本陸上競技連盟登録者で、2020年12月1日以降、申込期日までに国内外の公認競技会において、日本陸上競技連盟登録者として下記の公認記録を出し、大会当日満19歳以上の男性競技者

【Aグループ】

- ① マラソン 2時間27分以内(申込者の記録上位100名程度) ② ハーフマラソン 1時間05分以内(申込者の記録上位5名以内)
③ 30kmロードレース 1時間35分以内(申込者の記録上位5名以内)

【Bグループ】

- ① マラソン 2時間35分以内(申込者の記録上位400名程度) ② ハーフマラソン 1時間10分以内(申込者の記録上位5名以内)
③ 30kmロードレース 1時間45分以内(申込者の記録上位5名以内)

※上記制限時間内の申込者で記録上位500名以内とする

(2) 主催者が推薦する男性競技者 (3) 主催者が招待する男性競技者

競技規則

最新のワールドアスレティックス(World Athletics : WA)並びに日本陸上競技連盟規則および本大会規程による。また、本大会はWAが認定するゴールドラベル大会であるので、WA Road Race Label Regulations(WAロードレースラベル規程)並びに競技会における広告物および展示物に関する規程(国際)(WA Advertising Regulations)も適用される。ユニフォームのロゴの大きさ等国内の規程と異なる部分があるので注意すること。

参加料 19,000円(税込)

申込方法

(1) 大会公式ホームページ(www.fukuoka-international-marathon.jp)から直接、インターネット申し込みとする。

※海外選手については、E-mail : (elite@fukuoka-international-marathon.jp)に問い合わせを行い、その後申し込みを行うこと。

〈問合せ先〉福岡国際マラソン実行委員会事務局

〒810-0053 福岡市中央区鳥飼3丁目3-12 〈電話〉092-733-8911 〈E-mail〉info@fukuoka-international-marathon.jp

※出場者の選考結果(出場の可否)については、9月20日(火)までに本人に通知する。

(2)【振込口座】福岡銀行 県庁内支店 普通預金 1222887

福岡国際マラソン実行委員会 代表 八木 雅夫 ※「振込名義人」は必ず記入すること。(9月30日(土)までに入金すること)

申込期間

①一般競技者 令和5年8月21日(月)13時00分～9月15日(金)17時00分

②MGC出場有資格者 令和5年8月21日(月)13時00分～10月17日(火)17時00分

競技方法

(1) Bグループのスタートは大濠公園とする。(ただし、Bグループ競技者の一部が、平和台陸上競技場スタートになることもある)

(2) 各関門の閉鎖時間を次の通り設定する。それ以降は交通規制を解除するため競技者はレースを続けることはできない。

距離	5km	10km	15km	20km	25km	30km	35km	40km
経過時間	18分45秒	37分30秒	56分15秒	1時間15分	1時間33分45秒	1時間53分	2時間12分15秒	2時間31分30秒

(3) 各関門を通過後、次の関門閉鎖時間をオーバーすると思われる競技者および競技役員が競技続行不可能と判断した競技者は、途中でレースを中止させる場合がある。

(4) 関門閉鎖時間を過ぎた競技者およびレースの中止を命ぜられた競技者は、アスリートビブを取り外し、指示された収容車に乗車すること。

(5) スペシャル飲食物の受付は、Aグループの競技者のみとする。

(6) コース上においては緊急車両を優先し競技者を停止させることがある。(停止した時間を記録に反映させない)

(7) 競技中、交差点や横断歩道では交通状況等により、競技者を停止させ車両や歩行者を横断させる場合があるので、係員の指示に従うこと。

競技者受付

(1) 日時 12月2日(土) 16時00分から19時00分まで行う。※左記時間を厳守。19時00分を過ぎた場合は受け付けない。

(2) 会場 【一般競技者】 福岡県庁 1階ロビー(福岡市博多区東公園7番7号)※受付入口(県庁)で、大会本部より送付された出場決定メールの文章を提示すること。

【招待選手等】 別途通知

(3) 問合せ先 福岡国際マラソン実行委員会事務局 TEL 092-733-8911

表彰

レース終了後に、福岡国際マラソン2023大会として1位から8位までを表彰する。

兼マラソングランドチャンピオンシップファイナルチャレンジ ～パリ2024オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会～

個人情報取扱い

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。
- 競技会開催を目的とした個人情報の利用／本大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。また、主催・後援媒体等による報道目的の取材や、協賛・協力・関係団体によるサービスの提供等に利用することがある。
- (2) 本大会はテレビ放送およびインターネットで動画配信を行うことがある。
- (3) 本大会の映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- (4) 本大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

ドーピング・コントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックスアンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となる可能性があることに留意すること。
- (6) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org/>)にて確認すること。

感染症対策

- (1) 本大会は、日本政府、福岡県の感染症対策の方針に従い競技運営を行う。
- (2) 本要項の記載事項は、今後の感染状況および政府や各自治体からの要請等により追加・変更されることがある。
- (3) 大会におけるコロナ感染症対策の追加・変更がある場合は、大会ホームページにて知らせる。

その他

- (1) 本大会はジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ(JMCシリーズ)のグレード(GS)として承認された大会として開催される。
- (2) 医師による健康診断を必ず受診しておくこと。競技中に発生した事故等についての応急措置は主催者で行うが、それ以後の責任は負わない。念のため健康保険証を持参すること。
- (3) 競技者受付は、決められた時間以外に行わない。
- (4) 競技者受付時に本人写真付きの身分証明書等による本人確認を行う(代理による受付は不可)。
- (5) 本人写真付きの身分証明書等を持参しない場合は受け付けできない。
- (6) 申し込み本人以外の出場(不正出場)は認めない。
- (7) 競技者が招集から表彰まで身に着けるユニフォーム等衣類や物品は改訂された世界陸連の広告規程を遵守しなければならない。競技者受付および1次コールの際に点検する。規程違反のユニフォームは広告等の表示をマスクングする場合がある。
- (8) 競技者が競技場やコース上において映像や写真等を撮影することを認めない。また、主催者の許可なしに競技者や第三者が撮影したものを、ソーシャルネットワーキングサービス等を含む商業利用(当該利用をする者が企業・団体・競技者本人・競技者以外の個人であるか否かは問わない)をすることは禁止する。
- (9) 出場確定後やむを得ず欠場する者は、欠場届を大会事務局へ提出すること。
- (10) 自己都合による申し込み後のキャンセルは受け付けることができない。
- (11) 地震、風水害、降雪、事件、事故、疾病、感染症等による中止の場合、出場が認められなかった場合等も含め参加料・手数料の返金は一切行わない。
- (12) 競技者の衣類および競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告物および展示物に関する規程(国際)による。
- (13) コース沿道および競技場におけるのぼり、横断幕等の掲出については、競技者名だけのものは問題ないが建造物には固定せず手持ちで行うこと。参加競技者が所属する企業等の名前が入ったものは掲出禁止とする。
- (14) 本大会は国内の関連するすべての法令を順守し実施する。
- (15) 主催者は申込規約の他、主催者が別途定める競技注意事項に則って開催する。
- (16) 大会要項や競技規則等を遵守せず、主催者の指示に従わない場合は出場を認めない。フィニッシュ後に判明した場合は順位と記録を抹消する。
- (17) 日本国内法や大会要項、競技規則に反する行為、主催者の指示に従わない等、大会運営に損害が発生した場合は損害賠償請求等の法的措置をとることもある。

06-2 競技注意事項

本大会はワールドアスレティックス(WA)競技規則並びに2023年度日本陸上競技連盟競技規則により、2023年12月3日(日)12時10分、平和台陸上競技場・大濠公園スタート～市内西南部周回～香椎折り返しの福岡国際マラソンコースで実施します。また、WAが認定するゴールドラベル大会として、WAロードレースラベル規定、WA広告規定が適用されます。

【レース前日】

1 競技者受付

【一般競技者(AグループNo.51-132、BグループNo.301-478)】

- 日時:12月2日(土)16時～19時
- 場所:福岡県庁ロビー(福岡市博多区東公園7-7)
- ※受付会場入場時に大会参加決定通知書を提示すること。
- ※受付時に本人確認のため身分証明書(顔写真付き)を提示すること。
- ※受付時に当日着用するユニフォーム上・下およびその他着用品(アームウォーマー等)の確認を行うので持参すること。

【招待競技者および別途指定された競技者:No.1-38、Pace1-Pace6】

- 日時:12月2日(土)14時30分～15時(*テクニカルミーティング終了後)
- 場所:西鉄グランドホテル2F・プレジール(福岡市中央区大名2-6-60)
- ※受付時に本人確認のため身分証明書(顔写真付き)を提示すること。
- ※受付時に当日着用するユニフォーム上・下およびその他着用品(アームウォーマー等)の確認を行うので持参すること。

2 アスリートビブス

記録計測用タグの付いたアスリートビブスを2枚配布する。ユニフォームの胸部及び背部に一枚ずつ、切ったり折り曲げたりせず原寸のままつけること。着などを入れるナイロン袋(スタート前にジャージ等を入れるビニール袋)に張り付けるアスリートビブスを2枚(小)配布する。

【レース当日】

3 スタートまでの流れ

【Aグループ(平和台陸上競技場スタート)】

- 一次コール
／時間:10時30分～11時
／場所:一次コールテント(平和台陸上競技場外東側・芝生広場前)
※アスリートビブスをつけたユニフォームを提示すること。
- 更衣室
／招待競技者および別途指定された競技者(No.1-38、Pace1-Pace6)
平和台陸上競技場管理棟内控室および競技場内トラック第2コーナー外側付近テント
／一般競技者(No.51-132) 平和台陸上競技場外・北駐車場内Aテント
- ウォームアップ
／平和台陸上競技場トラック上及び競技場周辺で行ってください。
- 最終コール
／時間:11時50分～12時05分 場所:スタート地点付近インフィールド芝生上
※着用しているジャケット・パンツ類は、スタートラインに移動する前にあらかじめ配布されるビニール袋に入れて最終コール場所に置いてください。ビニール袋には配布したビブスナンバー(小)を見えるように張り付けること。係員がスタート後にそれぞれの更衣室に運びます。
- スタート:12時10分
トラック上を左回りに3周と約350m走り、競技場西門から競技場外道路へ出ます。

【Bグループ(大濠公園・ボートハウス前スタート)】

- 一次コール
／時間:11時20分～11時50分 場所:大濠公園ボートハウス前・スタート位置
(※アスリートビブスをつけたユニフォームを着用してセンサーマットを通過すること)
- 更衣室／一般競技者(No.301-478):平和台陸上競技場外・北駐車場内Bテント
- ウォームアップ
／大濠公園・舞鶴公園周辺で行ってください。(平和台陸上競技場は使用できません)
- 最終コール
／時間:11時50分～12時05分 場所:大濠公園スタート地点付近
※着用しているジャケット・パンツ類は、スタートラインに移動する前にあらかじめ配布されるビニール袋に入れて係員に渡すこと。ビニール袋には配布したビブスナンバー(小)を見えるように張り付けること。係員がスタート後に更衣室(Bテント)に運びます。
- スタート:12時10分
大濠公園ボートハウス前をスタートし美術館方向へ750m走りNHK前を左折し公道に出ます。さらに護国神社前交差点を左折し、平和台競技場西側ゲート前でAグループ競技者(平和台陸上競技場スタート)と合流します。

4 コース

道路の上では中央線から左側を走行すること。右折交差点では走路監察員の指示に従いコーン等で明示された走路を走行すること。走行中、緊急車両が通行する場合は、緊急車両を優先とする。走路監察員の指示にしたがうこと。

5 距離の表示

1kmごとおよび中間点を表示します。(42kmは除く)

6 フィニッシュ

平和台陸上競技場西門から競技場内に入り、トラック上第5レーンを左回りに約150m走ったのち、セフティーコーンにそって内側に入って1周し(約400m)、フィニッシュします。フィニッシュ後は係員の誘導に従って東門からそれぞれの更衣室に戻ってください。

7 関門

5kmごと及び中間点に関門を設けます。関門ごとに通過時刻を表示します。各関門は次の時刻で閉鎖します(競技役員が赤旗で掲示)。

- 5km=12時28分45秒
- 10km=12時47分30秒
- 15km=13時06分15秒
- 20km=13時25分00秒
- 中間点=13時29分09秒
- 25km=13時43分45秒
- 30km=14時03分00秒
- 35km=14時22分15秒
- 40km=14時41分30秒

上記の関門閉鎖時刻までに関門通過できなかった競技者は、競技役員の指示に従って競技を中止しアスリートビブスを外し収容車に乗ること。(25km以降に5km毎の関門以外に関門を設置)

8 収容車

収容車を運行します。競技役員または医師から競技の中止を命じられた場合は、ただちに競技を中止し、競技役員の指示に従ってアスリートビブスを外して収容車に乗ること。

9 助力の禁止

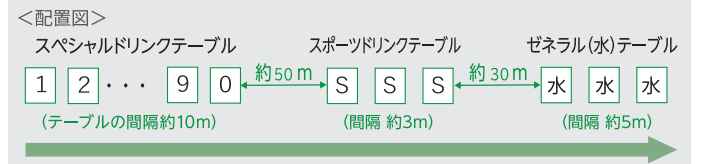
競技者は、競技中にいかなる方法によっても他人からの助力を受けてはならない。

10 スペシャルドリンク・給水

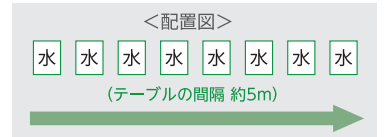
①スペシャルドリンク供給所(8か所 ※Aグループ競技者のみスペシャルドリンク配置可) 5.5km、11.6km、15.1km、20.1km、25.8km、31.9km、36km、41.1km 各地点にスペシャルドリンクテーブル(10台)とスポーツドリンクテーブル(3台)、ゼネラル(水)テーブル(3台)を進行方向左側に設置します。競技者が提出したスペシャルドリンクを、競技者のアスリートビブス下1桁の数字ごとに分けて配置します。

(例)アスリートビブス 1、11、31、...は ①番テーブル
" 2、12、32、...は ②番テーブル
" 10、20、40、...は ⑩番テーブル

スペシャルドリンクテーブルの先に、スポーツドリンクと水を配置します。



②水供給所(7か所) 8.9km、13.4km、18.2km、23.5km、28.3km、33.5km、38.5km 進行方向左側に水テーブル(8台)を設置します。



【スペシャルドリンクの提出方法】

- 招待競技者および別途指定された競技者(No.1-38、Pace1-Pace6)
日時:12月3日(日)7時45分から8時15分 場所:西鉄グランドホテル1Fロビー
 - 一般競技者(No.51-132)
日時:12月3日(日)9時から9時30分
場所:平和台陸上競技場外・東側(芝生広場前)・スペシャルドリンク受付テント
- 【スペシャルドリンク提出時の注意事項】
- ・指定の用紙に内容物・提出本数を記入して提出すること。
 - ・容器には設置地点、アスリートビブスの番号、氏名を記入したシールを貼付すること。
 - ・容器の高さは30cm以内とすること。
 - ・ガラス容器などこわれやすいもの、および商標がついている容器は受け付けません。

11 ドーピング・コントロール

レース終了後、指定された競技者はドーピング検査の対象となります。

12 表彰式

レース終了後、平和台陸上競技場で行います。

13 記録証

大会公式HPよりダウンロードしてください。(ダウンロード方法は受付時に渡します。)



JAPAN MARATHON CHAMPIONSHIP SERIES

第3期の注目ポイント1

「マラソングランドチャンピオンシップファイナルチャレンジ(MGCファイナルチャレンジ)」は、MGCレース後に開催するマラソン日本代表選考レースです。JMCシリーズ第3期のグレードSの大会がMGCファイナルチャレンジの大会となります。当該大会において、MGCファイナルチャレンジ設定記録(男子 2:05:50/女子 2:21:41)を突破した記録最上位の選手1名が、パリオリンピック日本代表に内定します。該当する選手がいない場合は、MGC3位の選手(男子:大迫傑/女子:細田あい)が、パリオリンピック日本代表に内定します。

MGCファイナルチャレンジ



女子(2大会)

- ・第43回大阪国際女子マラソン大会(2024年1月28日)
- ・名古屋ウィメンズマラソン2024 (2024年3月10日)



男子(3大会)

- ・福岡国際マラソン2023(2023年12月3日)
- ・大阪マラソン2024 (2024年2月25日)
- ・東京マラソン2024 (2024年3月3日)

<MGC女子結果>

- 1位:鈴木優花(第一生命グループ)*パリ五輪内定
- 2位:一山麻緒(資生堂)*パリ五輪内定
- 3位:細田あい(エディオン)

<MGC男子結果>

- 1位:小山直城(Honda)*パリ五輪内定
- 2位:赤崎暁(九電工)*パリ五輪内定
- 3位:大迫傑(Nike)

JMCポイントランキングは男女別で争い、シリーズ終了時点での、男女それぞれの最上位の競技者が「シリーズチャンピオン」となります。シリーズチャンピオンは、各シリーズの最終のグレード1大会後(シリーズⅢの場合はグレードSの最終大会)に決まります。JMCポイントランキングは、日本代表の選考条件としても採用されます(シリーズⅢを除く)。

【JMCシリーズⅠチャンピオン】

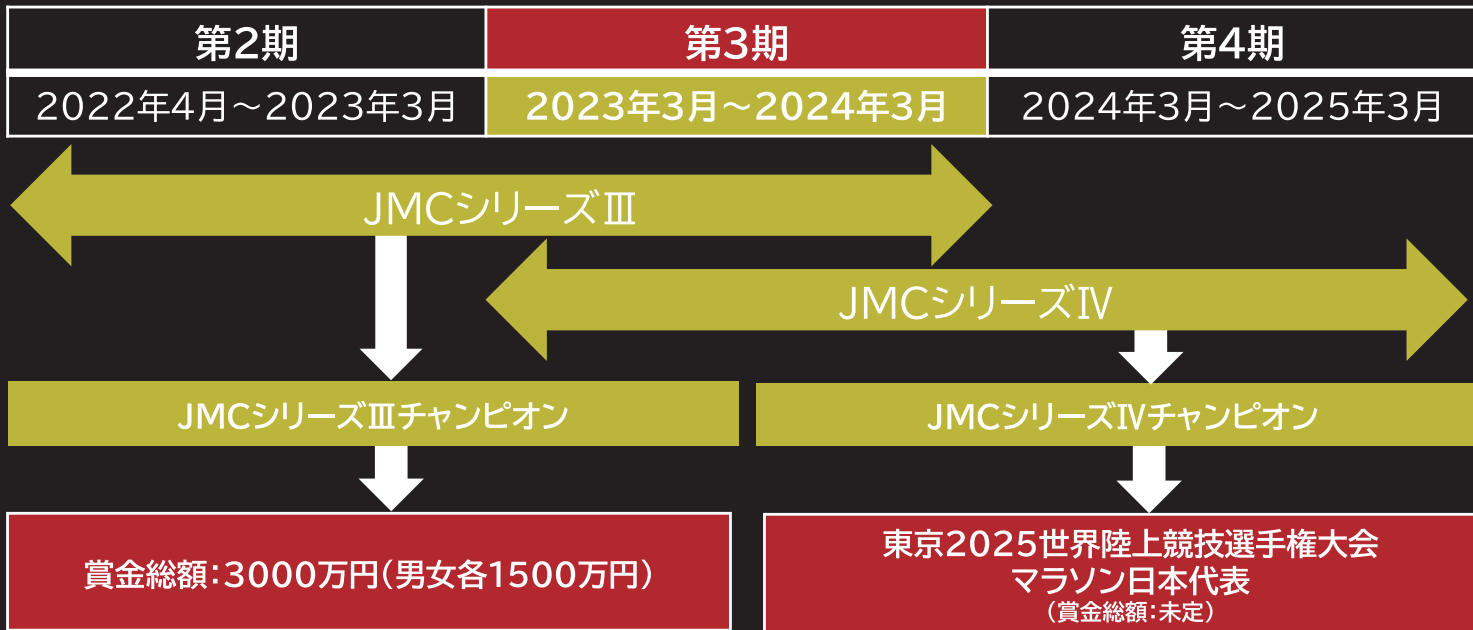
- 女子:一山 麻緒(資生堂) オレゴン世界選手権代表
- 男子:鈴木 健吾(富士通) オレゴン世界選手権代表

【JMCシリーズⅡチャンピオン】

- 女子:松田 瑞生(ダイハツ) ブダペスト世界選手権代表
- 男子:其田 健也(JR東日本) ブダペスト世界選手権代表

第3期の注目ポイント2

22年4月から始まったシリーズⅢは、24年3月までが対象期間。シリーズⅣは、23年3月から25年3月までが対象期間となり、シリーズⅣチャンピオン(第108回日本選手権者)は、25年9月開催予定の東京2025世界選手権マラソン日本代表に内定する。今年度(第3期)の成績は25年の東京2025世界選手権へと繋がっている。



JMCシリーズの成績の決め方、最新ランキングはこちら



MGCファイナルチャレンジの

詳細はこちら



07-1 大会役員

名誉会長	横川 浩						
会長	尾縣 貢						
副会長	有森 裕子	風間 明	室城 信之	服部誠太郎	藤井 一郎		
顧問	河野 洋平	帖佐 寛章	佐々木秀幸	櫻井 幸次	中曾根弘文	平間 伸爾	
	高島宗一郎	腰塚 浩貴	香原 勝司	打越 基安	吉田 法稔	石橋 正信	
	舟越 伸一						
参与	山田 裕二	重岡 清貴					
大会委員長	田崎 博道						
大会副委員長	青木 哲也	井手 健二	八木 雅夫	中島由美子			
大会委員	坂本 修一	内山 了治	清水 真	來田 享子	山崎 一彦	小野寺理香	
	山崎 孝一	長 房江	金澤 健敏	増田 明美	山田 学	中村 隆代	
	田川 さなえ	宮永 正俊	木村 文子	難波 康夫	吉浦 知子	河野 匡	
	障子 恵	朝原 宣治	金川 宏美	杉田 正明	田辺 陽子	室伏 由佳	
	小林 久美	細田 正典	松尾祐美子	鈴木 英穂	松隈 大治	安東 秀夫	
	山本 和弘	村山 徳子	花田 保	林 一成	山本 高司	福島 榮登	
	寺崎 繁	丸山 信幸	江崎 浩二	大淵 博己	小藤 昭	橋本 義秋	
	山崎 義秋	矢野 和子	大神 和彦	小野原英樹	梅田 正人	山下 真一	
	柴田 康弘	井上 要	山根 常靖	海塚 康介	疋田 晃久	中川 博文	
	溝上 雅彦	城田 尚一	清水 俊夫	清水 博	早川 毅	赤星 明	
	中野由美子	有田 慶彦	松本 圭亮	八尋 大助	高橋 直樹	櫻井 和行	
	溝田 康彦	潮 正典	樋口 康夫	宮本 研次	竹崎 キク子	中村 智恵	
	中本 恭子	西野 昭博	片平 誠	凌 拓朗	徳丸 有斗	中野 一成	
	藤岡健太郎	平山 誠					

07-2

競技役員

競技場審判員

総務	青木 哲也									
総務員	八木 雅夫 (総括)	大神 和彦 (総括)	井手 健二 (招待競技者)	井上 要 (緊急対応)	山下 真一 (情報・トランスポンダー)	松隈 大治 (収容・救護)	梅田 正人 (車両・収容)	小野原英樹 (収容・救護)	御堂 輝昭 (報道・表彰)	
学生競技役員担当	江川 美悠(西) (学生)		松永 昂大(九) (学生)							
JTO	万年 和紀									
技術総務	園田 孝允									
ジュリー	小藤 昭									
審判長	柴田 康弘									
国際道路コース計測員	梶原 龍士									
アナウンサー	坂井 英明	花石 紀子	合庭 英一	後藤 健介	吉田 夏未	荒木和佳奈	菅本 爽帆(西)			
報道係	前田 勝久	有働 昌暢	上野 茜美(西)	小川 由愛(西)	樋口 叶羽(西)					
トランスポンダー主任	山下 真一(兼)									
記録センター	内山 泰裕 (フィニッシュ) (通信) (印刷)	山根 常靖 高橋 浩士 西嶋 正智 三笠 留美	松尾 浩 保坂 健太 伊藤 朗	吉川 采花(西)	小崎康志郎(西)	丸林 奎斗(西)	中島 瑞歩(西)			
医師	清家 涉 綿貫 篤志	池本 和人	平川 宏之	清家 直人	長尾 光城	小柳 俊二	村上 秀孝			
看護師	島田たつみ 熊野 綾香 杉山 拓巳	原尻 幸子 山本 温子 米岡 耕介	櫻井 道子 久保 亜古 吉田明香里	長谷川 恵 樋渡 恵美 藤田 一輝	吉原 侘奈 杉山 裕子 小川 泰東	清家 暁 綿貫 玲美	中川 博文 大音 樹			
トレーナー	中田 浩一		野村 幸司							
DCO	JADA担当者									
シャペロン	村山 浩平 上木 弥陸(福)	松坂 康大 久保 湧真(福)	重松 和浩 森山 和貴(福)	塚本 好陽(福)		石田 孝志(福)	古野裕太郎(福)			
役員係	櫻井 和行		竹崎キク子							
庶務係	矢野 和子		柴田 敏江							
表彰係	橋本 義秋		篠崎 規子		古木香寿美					
公式計測員	三苫 弘光									
気象係	三苫 弘光(兼)									
用器具係	山本 秀典	東 信一	山本 伸生	原田 正春	上原 茂雄					
決勝審判員	園山 浩		田中 浩司							
計時員	矢野 牧男		寺坂 正成							
監察員	堤 康幸	海塚 康介	佐藤 正男	松藤 義文	守屋 久雄					
マージャー	中本 慎一	早川 毅	井上 直樹	犬塚 政晴	浜 朋孝	城戸 善弘	諸住 昌史(兼)			
スターター	諸住 昌史									
競技者係	山鹿 彰	古賀 新二	井土 和城	白濱彰多夫		塚本 和人(兼)	八尋 大助(兼)	酒井賢太郎(兼)		
出発係	塚本 和人		八尋 大助 酒井賢太郎							
会場管理係	永里 竜一	松永 幸大	石松 幸夫							
	末松 透多(福)	西迫 和希(福)	早田 京平(福)	山下 陽平(福)	石丸 徳一(福)	青井 颯汰(福)				
	福元 敦士(福)	大畑 和葉(福)	上井 翼(福)	和辻 雄大(福)	水野 瑛太(福)	金増 大翔(福)				
	新藤倫太郎(九)	宮坂 涉(九)	林 大翔(九)	田村 友人(九)	松浦 凌(九)	小柳 友哉(九)				
	植坂 岳寛(九)	山下 蓮央(九)	佐伯 深太(九)	信谷 和哉(九)	小池 遼平(九)					
補助員係	中庭 千春(兼)		寺坂 正成(兼)	江川 美悠(西)	松永 昂大(九)					

(九)九州大学、(西)西南学院大学、(福)福岡大学 B級公認審判員

07-3

競技役員

車両乗務審判員

審判長車	柴田 康弘(兼)					
監察車	1号	城田 尚一	山本 和弘	2号	勝野 宏二	桃井 和利
	3号	石橋 信之	近藤 隆太	4号	藤崎 忠	伊東 浩幸
	5号	木下 哲	新富 康平	6号	井手潤之介	羽場 淳一
	7号	松隈 大治(兼) 小野原英樹(兼)				
時計車	1号	寺崎 英二			2号 徳丸 有斗	
	3号	大音 仁			4号 村川 正浩	
	5号	吉澤 新			6号 中山 安 野上竜太郎	
	カメラ車 小田 真一					
医務車	1号	福島 大喜			2号 藤野 祐一	
	3号	橋本 忠志				
救護車	1号	宮本 研次	神代健太郎	2号	井上 真一	石丸 顕也
	3号	江副 良輔	大庭 晃一	4号	凌 拓朗	森崎 恭輔
収容車	1号	梅田 正人(兼)	杉山 怜生	高坂 蓮(福)	淵脇 大轟(福)	桑野 豊大(福)
	2号	神代 隆徳	谷本 宏貴	大久保拓己(福)	久保田 匠(福)	高口 凌(福)
	3号	養原 正秀	宮本 徹之	藤井 悠平(福)	牧 叶(福)	山田 芽依(福)
	4号	上妻 聖人	鶴沢 洋	久保 光平(福)	錦貫 詠真(福)	畠山 紗瑛(福)
	5号	眞崎 利広	小切山 周	重石 拓郎(九)	今田 雄太(九)	姉川 将大(九)
	6号	馬場 仁幸	田中 将哉	吉村 拓真(九)	中岡 昇大(九)	別府 直樹(九)
	7号	松藤 秀樹	稲福 兼人	三宅 純矢(九)	小川 翔大(九)	吉田 多寛(九)
	8号	花田 保	高橋 直樹	河野 凌(九)	岡田 太一(九)	佐久間瑞貴(九)
	9号	中村 久充	西野 昭博	黒澤 薫史(九)	畠山 広聖(九)	岡本 悠義(九)
	10号	西嶌 晃一	吉形 政衛	和知 陸斗(九)	山田 卓郎(九)	市村幸志郎(九)
	終了通告		中庭 千春			

車両運転：福岡南国交通

関門競技役員

関門	主任	副主任	関門審判員		36名
5Km	山下 浩平	山口 協	福井 沙季	田村 由衣	
10Km	吉岡 一博	安東 秀夫	青木 康生	竹田有輝治	
15Km	溝部 尚	大塚 洋	片江 浩一	高戸 竜蔵	
20Km	中本 恭子	里村 敏昭	北島 亮	野田 昭一	
中間点	森永 仁史	中村 亮太	安德 裕介	牟田 幸宏	
25Km	藤井 崇	佐々木幹雄	佐藤幸之助	井上 誠	
30Km	井上 仁志	松井 主税	野田 唯奈	赤星 明	
35Km	作本 時雄	前田 博道	赤岩 貴史	内川 悦男	
40Km	鍋嶋 隆志	藤本 昭義	井元 和美	高田 璃斗	

給水担当審判員

スペシャルドリンク供給所	【主任】江藤 文彦	【副主任】國友 義治	審判員 30人		九州学連 16人
5.5Km	清水 俊夫	近藤 伸子	山田 晃	安村 恭子	中下 美玲(教) 稲村 早紀(教)
11.6Km	吉村 浩	牛島 直輝	木佐貫未夏	山下 香	稲田 紗紀(教) 西本 愛璃(教)
15.1Km	江藤 文彦	石井満知子	鈴木 千寛	久保井智弘	宮路 紗暢(教) 大畠かおる(教)
20.1Km	小柳美智子	園川 良介	鶴崎 輝雄	中島 理恵	小出 彩乃(教) 波平 真子(教)
25.8Km	宮東 照	伊藤 早	田中 智巳	小池 裕二	緒方 颯太(西) 片村 凌大(西)
31.9Km	魚島 一彦	田中 憲吾	大塚 康信	永田 嘉弘	平山 耕翔(西) 河津 遥架(西)
36.0km	仲野 牧子	村山 徳子	天野 衣麻	滝野 宏佳	工藤 琉楠(西) 中尾 和真(西)
41.1Km	國友 義治	池田 麻美			木庭 達哉(西) 松本 小花(西)
水供給所	【主任】平川 収	【副主任】牧之瀬 祐一	審判員 28人		九州学連 14人
8.9Km	牧之瀬祐一	城戸 紀幸	山川 美好		小笠原光咲(福) 多賀 遥香(福)
13.4Km	高畔 和男	中村 洋智	中雄 哲三		宮本 紗弥(福) 飛鷹 愛(福)
18.2Km	前田 郁弥	俵山菜々夏	政清 賢策		吉良 瑞希(九) 中野 萌(九)
23.5Km	山地 貴博	山本 高司	加藤 謙一		西葉 月姫(教) 石倉 周也(教)
28.3Km	平川 収	坂口 憲義	富田 月葉		山本 創史(教) 桃崎 郁弥(教)
33.5Km	岩崎 政治	長 莉穂	西田 真美		近藤竜之介(教) 豊後 笑美(教)
38.5Km	片村 慎吾	吉田 浩昭	梅原 始		朝永 樹里(教) 白水 莉子(教)

(九)九州大学、(西)西南学院大学、(教)福岡教育大学、(福)福岡大学 B級公認審判員

走路監察員

【主任】潮 正典		【副主任】原田 大輔						
南部 (47人)	横山 和良 吉岡 広志 轟田 義孝 山下 洋子 隈本 博美 久光 翼 中島 久維	松本 誠二 佐藤 誠 小野 晋康 船津 明 渡辺 康博 清水 博 木下 翔太	石川 泰司 齋田 淳典 高園 和徳 蓮尾 啓祐 赤塚 康介 鈴木 圭一 越智 剛士	浦田 秀雄 中野 良二 田原 史晶 石井 精二 藤木 碧 井口 由史 片淵 好彦	大場 淳志 土屋 勝則 小山 靖史 大城戸義幸 松藤 武琉 井 太一 榊 翔太	石井 和男 大山 航輝 床島 晃治 長野 豊文 樋口 和博 中野由美子	松藤 利彦 原武 順子 馬場 功 末次 文晴 山口 高洋 米倉 久喜	
筑豊 (6人)	*小野山貴浩	*横江 保広	*中尾 尚吾	*江藤 純一	永末憲士郎	大西 広晃	* (折り返し地点)	
中部 (27人)	潮 正典 大江 公二 隈元 達也 安武 昭史	北川 一郎 (A) 中島 康貴 富宿 達也 重本 昌徳	原田 大輔 (B) 牛嶋 寛 佐澤 好一 甲斐 千秋	安武 哲義 (C) 横山 研三 寺崎 信幸 西田 兼児	大淵 博己 (D) 稲益 勇治 藤嶋 昌徳 古賀 常盤	稲永 勝章 (E) 原田 則浩 荒木 則幸 木戸 義弘	鳥飼 慎一 栗田 健藏 中島 誠	
(A) 大濠公園・平和台入口～競技場西口:北川 (B) 西回り:原田 (C) 南回り:安武 (D) 東回り1:大淵 (E) 東回り2:稲永								
北部 (40人)	酒井 憲治 山根 真一 柴田 貢 林 一成 原口 茂樹 岡本 真琴	則元 吉行 和田 和紀 谷 義久 松本 亮 久野 寛 寺崎 康太	篠崎 陽一 田中 究 草原 鈴 江藤 篤志 白石 京 久保田大輝	岡崎 吉人 坂本 亮 勝 薫 富永 正和 長嶋 純 稲岡 諒	島元 晴治 東 正樹 桑原 良和 坂井 孝 山田 和義 安田 直人	岩城 国夫 山口 正人 出口 厚志 若杉可奈子 山下 勇人	井上 和夫 大城 幸彦 田村 領太 八嶋 文雄 溝上 雅彦	
計120人								
九州学連 (16人)	竹内 郁登(福) 鍛冶屋 朋華(福) 中村 和花(福)	佐野 陽菜(福) 北村 優衣(福) 長岡 幸奈(福)	松元 凜(福) 前田 穂乃香(福)	上嶋 夏希(福) 濱砂 愛美(福)	木口 善太郎(福) 石井 蒼彩(福)	平島 ゆゆ(福) 和田 葵衣(福)	赤星 綺季(福) 上原 千明(福)	
総数136人								

大濠公園 競技役員

競技役員 (26人) ※競技役員は全員兼務 学生競技役員 (17人)								
総務員	井上 要							
アナウンサー	合庭 英一							
監察員	園山 浩 (決勝・計時)	田中 浩司 (決勝・計時)	矢野 牧男 (決勝・計時)	寺坂 正成 (決勝・計時)	柴田 敏江 (役員係)	櫻井 和行 (役員係)		
スターター、時計係	井上 要(兼) (総務員兼務、会場管理)		永里 竜一 (総務員兼務、会場管理)					
出発係	八尋 大助 (出発係)	高橋 浩士 (出発係)	保坂 健太 (フィニッシュ)	伊藤 朗 (通信係・印刷)	三笠 留美 (通信係・印刷)	前田 勝久 (報道)	原田 正春 (用具)	
	上原 茂雄 (用具)	橋本 義秋 (表彰係)	篠崎 規子 (表彰係)	古木 香寿美 (表彰係)	国友 義治 (41.1Km飲食物供給所)	木庭 達哉(西) (41.1Km飲食物供給所)	松本 小花(西) (41.1Km飲食物供給所)	
走路監察員	松本 誠二 (警固交差点)	石川 泰司 (警固交差点)	横山 和良 (六本松交差点)	赤星 綺季(福) (六本松交差点)	鍛冶屋 朋華(福) (六本松交差点)			
	浦田 秀雄 (赤坂3丁目交差点)	竹内 郁登(福) (赤坂3丁目交差点)	佐野 陽菜(福) (赤坂3丁目交差点)					
競技者誘導係	新藤 倫太郎(九) (会場管理係)	宮坂 涉(九) (会場管理係)	林 大翔(九) (会場管理係)	田村 友人(九) (会場管理係)	松浦 凌(九) (会場管理係)	小柳 友哉(九) (会場管理係)	植坂 岳寛(九) (会場管理係)	
	山下 蓮央(九) (会場管理係)	佐伯 深太(九) (会場管理係)	信谷 和哉(九) (会場管理係)	小池 遼平(九) (会場管理係)				

(西) 西南学院大学、(九) 九州大学、(福) 福岡大学 B級公認審判員

07-4

競技役員

九州学連競技役員（115人）

役 職	氏 名									
学生競技役員担当	江川 美悠(西) 松永 昂大(九)									
アナウンサー	菅本 爽帆(西)									
報道係	上野 茜美(西) 小川 由愛(西) 樋口 叶羽(西)									
印刷係	吉川 采花(西) 小崎 康志郎(西) 丸林 奎斗(西) 中島 瑞歩(西)									
シャペロン	上木 弥陸(福) 久保 湧真(福) 森山 和貴(福) 塚本 好陽(福) 石田 孝志(福) 古野 裕太郎(福)									
会場管理(選手控室)	末松 透多(福) 西迫 和希(福) 早田 京平(福) 山下 陽平(福) 石丸 徳一(福) 青井 颯汰(福) 福元 敦士(福) 大畑 和葉(福) 上井 翼(福) 和辻 雄大(福) 水野 瑛太(福) 金増 大翔(福)									
会場管理(選手誘導)	新藤倫太郎(九) 宮坂 渉(九) 林 大翔(九) 田村 友人(九) 松浦 凌(九) 小柳 友哉(九) 植坂 岳寛(九) 山下 蓮央(九) 佐伯 深太(九) 信谷 和哉(九) 小池 遼平(九)									
収容車乗務	各車3名									
1号	高坂 蓮(福)	淵脇 大轟(福)	桑野 豊大(福)	2号	大久保 拓己(福)	久保田 匠(福)	高口 凌(福)			
3号	藤井 悠平(福)	牧 叶(福)	山田 芽依(福)	4号	久保 光平(福)	錦貴 詠真(福)	畠山 紗瑛(福)			
5号	重石 拓郎(九)	今田 雄太(九)	姉川 将大(九)	6号	吉村 拓真(九)	中岡 昇大(九)	別府 直樹(九)			
7号	三宅 純矢(九)	小川 翔大(九)	吉田 多寛(九)	8号	河野 凌(九)	岡田 太一(九)	佐久間瑞貴(九)			
9号	黒澤 薫史(九)	畠山 広聖(九)	岡本 悠義(九)	10号	和知 陸斗(九)	山田 卓郎(九)	市村幸志郎(九)			
スペシャル供給所	各所2名									
5.5Km	中下 美玲(教)	稲村 早紀(教)	25.8Km	緒方 颯太(西)	片村 凌大(西)					
11.6Km	稲田 沙紀(教)	西本 愛璃(教)	31.9Km	平山 耕翔(西)	河津 遥架(西)					
15.1Km	宮路 紗暢(教)	大畠かおる(教)	36.0Km	工藤 琉楠(西)	中尾 和真(西)					
20.1Km	小出 彩乃(教)	波平 真子(教)	41.1Km	木庭 達哉(西)	松本 小花(西)					
水供給所	各所2名									
8.9Km	小笠原光咲(福)	多賀 遥香(福)	28.3Km	山本 創史(教)	桃崎 郁弥(教)					
13.4Km	宮本 紗弥(福)	飛鷹 愛(福)	33.5Km	近藤 竜之介(教)	豊後 笑美(教)					
18.2Km	吉良 瑞希(九)	中野 萌(九)	38.5Km	朝永 樹里(教)	白水 莉子(教)					
23.5Km	西葉 月姫(教)	石倉 周也(教)								
走路監察員	各地点2名 折り返し点6名									
大濠公園・赤坂3丁目	竹内 郁登(福)	佐野 陽菜(福)								
愛宕・浜の町	松元 凜(福)	上嶋 夏希(福)								
姪浜五丁目・那の津口	木口善太郎(福)	平島 ゆゆ(福)								
大濠公園・六本松交差点	赤星 綺季(福)	鍛冶屋 朋華(福)								
博多駅前博多口	北村 優衣(福)	前田 穂乃香(福)								
折り返し点	濱砂 愛美(福)	石井 蒼彩(福)	和田 葵衣(福)	上原 千明(福)	中村 和花(福)	長岡 幸奈(福)				

(西)西南学院大学、(九)九州大学、(福)福岡大学、(教)福岡教育大学 B級公認審判員

高校生補助員 (397人)

場内(競技者係付) (16人)									
筑紫女学園	9	福山 光 佐々木 玲奈	橋本 日南海 寺本 陽菜璃	金森 詩絵菜	明石 初花	森下 涼月	大熊 さわ	齊藤 亜璃	
福大若葉	7	柴田 藍名	荒木 歩叶	大熊 珂菜	櫻井 由菜	今村 心咲	江頭 怜生	小林 真帆	
大濠公園(競技者係付) 兼 競技者控所管理係 (30人)									
福大若葉	21	矢羽田浩平 鶴田樹里奈 富士原 聖	利満 明斗 南 有紗 川口梨晴樹	住永 蒼空 井手 優輔 柴藤 凜	高野 亜美 今村 斗哉 花田 胡桃	多田奈々乃 野津 大気 森 三菜美	吉川 真奈 長野 綾人 林 心春	恒成 葵 式見 咲弥 加々見紗羽	
春日	9	土谷 凌駕 横山 由季	高尾 聡汰 難波 来実	鶴見 聡大	今任 琢磨	宮川 真和	堺 晴菜	村上 夏海	
関門/折り返し走路監察 (20人)									
福大若葉	20	5km 鈴木 雄大 15km 大倉 広平 中間点 葉山 礼豊 30km 倉知 里空 40km 林田 遼希	池田 鋼亮 古賀 千悠 渡邊 咲己 清水 拓朗 平野 生晴		10km 園田 二郎 20km 古賀 美輝 25km 梅田 一希 35km 関 優葵	伊藤 彰汰 高木 郁人 梅田 虎太郎 高久保祐稀 松田 海生	安松 純		折り返し 走路監察
スペシャルドリンク供給所 (195人)									
5.5km [25]		渡辺 理子 森田 蒼平 九州 2.0 外濱 愛渚 須恵 5 吉富 睦月	奥蘭 七穂 宮島康太郎 本田 唯花 堤 莉聖	平西 紘 川口 晃季 伊藤 友優 古川 歩実	吉田 悠真 畑岡 京太 森本ひかり 江藤 毬絵	代田 拓真 岡部 楓音 福田 結菜 堀永 優芽	市川 泰起 菅原 章夫 富澤 明陽	服巻 涼太 後川 知明	
11.6km [25]		小西 烈士 平原 ゆわ 藤澤 遥斗 筑前 2.5 松尾 杏珠	中村明日哉 石松 七華 松藤 千紘 稲葉 琉華	西川 優里 角本 拓真 村上 奈々 宗 優衣奈	横山 心美 倉田 果子 碓 佑介 濱地 明唯	瀬戸 純之介 藤 紗耶夏 能美 初都	立山 大智 吉村 玲美 村上 真規	平川 奈々 石井 和志 神谷 心晴	
15.1km [25]		伊藤 大弥 森 遥空 福翔 2.1 山下 流空翔 筑前 4 宮脇 魁士	上野 美羽 桂 武仁 曾根 蒼生 山口 碧月	後藤 太希 荒谷 咲玖 野見山 藤子 赤井 凪	近藤 謙心 吉田 吏桜 古城 戸海月 佐藤 駿	坂口 瑛二 粟田 涼々 安井 柚華	長岡 佑樹 中嶋 唯 吉原 和希	山戸 美幸 瀧本 恵 匹田 知里	
20.2km [25]		笠井 清愛 後藤 優太 高橋 柗真 武蔵台 2.5 板倉 芽衣	大神 由希 田中 龍弥 小浦 馨斗 小林 楓加	近藤 倅帆 潮見 集人 苅屋 光孝 諫山 紗笑良	下村 美月葵 待鳥 蓮 金丸 周真 貞野 悠太	石川 瑞葵 本末 熙一 尾崎 日南	中島 黄煌 新田 昊大 古川 さくら	木下凌之介 出田 唯人 山崎 由季乃	
25.8km [25]		久我 一星 立石 悠人 高田 海杜 宗像 2.0 筑前 5 半田 葵	橋本新ノ助 村井 和嘉 川元 悠雅 三島 嘉月	金子 陽亮 山中 日花里 犬山 咲希 伊藤 弘翔	藤井 新大 日高 那音 上田 朋果 山本 樹輝	飛永 悠 末廣 葵子 只松 紗奈 月形 瑠海	福井 崇人 安藤 玄太 田上 璃々愛	堀 翼 高橋 侑志	
31.9km [25]		有福 北斗 落合 貴樹 山下 義大 城南 2.2 藤崎 美佳 修猷館 3 一瀬 奈那	石堂 陽斗 岩崎 龍斗 徳重 利和 小磯 蒼唯	大熊 崇史 大坪 鷺大 金子 優世 馬場すみれ	沖田 壮 児嶋 征士郎 亀崎 唯斗	西村 尚馬 高木 暁根 淀川 暖也	橋本 一樹 鶴濱 俊一郎 赤嶺 琉菜	守山 拓志 西門 晃成 田嶋 亜珠華	
36.0km [25]		末永 帆花 田中妃那乃 前山 堅哉 福工 2.0 福翔 5 川本 浩太	姫野 結衣 櫻井 拓到 國分将太郎 汐月 瑛心	永野 伶奈 篠原 凜百 江崎 秀磨 近藤 蕉武	植山 紗璃 金丸 拓未 佐藤 凌稀 井上 柚乃	峯 鈴菜 田中 駿斗 那須 祐太 大畠 実桜	土肥 汐美 石田 柗蒔 酒井 佑馬	西原愛理沙 梶原 晴	
41.1km [20]		河口 亜子 長谷川 翠 福岡中央 2.0 小南 侑也	川口 琉暖 牟田朱花理 酒匂帆琉朱	黒髪 麻衣 片江 美郁 寺田 光汰	黒柳 舞美 種村 知優 上野 遥貴	長田 七海 梶原 直人 黒木 大輝	永松 輝留 金子俊太郎 淵上 愛梨	野口ほのか 鎌田 祐也	
走路監察 (km表示) (32人)									
東海大福岡	15	鬼嶽 悠斗(2) 松田 康正(11) 早川 陽史(21)	川合 佑樹(3) 磯浪 大和(12)	坂田 龍輝(4) 梅野 寛都(13)	高木 宗之介(6) 武富 勇樹(14)	富永 ひかる(7) 玉岡 昇真(16)	長谷 京介(8) 中島 響(18)	藤尾 勇希(9) 永住 空久里(19)	
福大大濠	10	浅川 太紀(22) 大庭 慶祐(31)	浦野 蒼大(23) 阿部 泰士(32)	櫻庭 虎太郎(24) 時藤 稜(33)	横山 蒼空(26)	吉岡 拓海(27)	米澤 征洋(28)	井手 竜斗(29)	
福岡中央	7	天野 蓮二郎(34)	貝野 功一郎(36)	工藤 悠士(37)	新宮原 暖人(38)	末延 慧斗(39)	山田 雅大(41)	横田 晃(大1・17)	

07-5

競技役員

補助役員・高校生補助員 (福岡市役所陸上部 20人・高校生補助員104人)

水供給所 (124人)										
8.9km(17)										
	九州	1	2	片岡 優奈	田中 ふみ	園田 慶介	戸高 蓮	鶴野 聖珠	濱崎 悠斗	池内 優莉
	城南	2		福島翔太郎	花山颯太郎	梶原駿太郎	山下 優成	上 蘭 佑斗		
	糸島農業	3		池内 彩乃	白石 彩美					
				大谷 快聖	橋村 杏成	矢野 功惺				
13.4km(18)										
	玄洋	1	2	柴戸 楓夏	富永 珠音	進藤 陽人	石井 優温	三浦 優希	中川 憲児	岩佐 麗翔
	城南	2		衣川 湧翔	谷口 颯	森田 悠斗	山本 蒼空	田中 陸		
	糸島農業	4		細美 佳南	藤井 里奈					
				南里 柚花	山下 葉奈	吉村 舞桜	牟田 芭月			
18.2km(18)										
	須恵	1	2	嶋野 雄心	上釜 大河	金子翔太郎	山下 優和	田中 楓加	大塚あかり	大津 貴斗
	福岡中央	2		竹村 真翔	渡 優登	正木 蒼空	中尾 幸太	山崎 鼓市		
	福岡城東	4		平島 由菜	荒田 舞衣					
				西村勘太郎	吉武 優佑	江口 采花	田畑 真帆			
23.5km(17)										
	修猷館	1	2	松本 桜花	川久保 明恵	森田 珠央	中村 萌香	井上 右京	和田 大和	後田 成
	福岡中央	2		朝倉 健介	松林 大輔	高尾 昇吾	門田 結生	宮崎 椋丞		
	福岡城東	3		梶原 夕莉菜	中村 美紅					
				中園 翔貴	藤木 輝星	酒井 尚人				
28.3km(17)										
	東福岡	1	1	森山 翼	村山 透伍	宗村 幸一郎	渡邊 蒼生	中川原 絆	沼田 昊樹	船越 惲
	筑前	3		松林 翼	江水 佑多	齋藤 惲斗	河野 優登			
	福岡城東	3		竹尾 紀輝	松永 智徳	吉本 桂				
				岸野 且征	山口 雅斗	浦川 峻				
33.5km(17)										
	大濠	5		守田 妃来	古閑 菜夏美	吉開 千紘	春日カンナ	松下 姫愛		
	筑前	5		徳丸 真乙	中尾 友香	堀 俊志	徳安 歩美	矢野 希帆		
	東福岡	4		藤岡 琢也	高柳 海星	宇佐美綸之介	佐々木 海里			
	福岡城東	3		白金 優人	松崎 亮汰郎	藤田 大河				
38.5km(20)										
	福岡市役所	2	0	北原 泰光	丸木 仁等志	上薄 浩二	瀨地 毅斉	松岡 賢	田辺 康子	北村 小百合
				滝田 久蔵	大野 康光	大橋 光一郎	宮部 興一郎	高田 大樹	吉田 博通	柚木 はな
				山崎 琢也	藺田 大樹	末永 裕樹	北島 凜久	江口 剛	山本 祥代	

私たちの仕事は 建物に命を吹き込む 仕事です。

オフィスビル・病院・ホテル・工場など、人々が生活するあらゆる建物の
電気設備・空調設備・換気設備・給排水衛生設備などの工事を通じて、
電気と空気、水の快適な環境はもとより、
安心と安全を提供することが私たちの仕事です。

この街と
一緒に生きる。



Make Next.
未来へつなぐ笑顔のために

九電工



株式会社 九電工

福岡市南区那の川 1-23-35

TEL 092(523)1691 FAX 092(524)3269

公式 Instagram

@kyudenko_official



[福岡市スポーツ推進委員協議会] (会長 横山 憲治)

東区 (委員長 木村 勉 副委員長 堤 幸子 研修委員長 木村 武仁)

友納 真澄	岩坂 博明	平井 輝人	濱口 早苗	平井 卓	緒方 勝親	西田 正治	岡本 昇	小池 善夫
西口 智子	岩坂なおみ	浜本 律子	森田美奈子	柴田 充子	國崎 増世	嶋田 誓子	澤見多可子	安武 栄一
江島 宗教	石丸 誠	川原口 亮	田中 弘三	長尾 義隆	川村 昭彦	中村 和城	中村 滯	池田隆一郎
伊藤 卓弥	高橋嘉代子	高橋 徳弥	庄司 富男	柴田 武教	鶴園 隆	鶴園 尚美	泉 啓文	竹下 典幸
城戸 武広	北山 恵	鯉川 丈	八瀬林 弘	中本 和孝	森満 浩和	大塚幸一郎	吉村 純子	吉村真結子
吉村 心琴	太田 将幸	脇坂 新一	坪井 文明	坪井 美加	竹嶋 豊二	檜垣 和美	三宅嘉代子	荒津 鉄也
桑原 慎也	高原 恵子	木村 拓也	宝江 義則	井村 郷啓	鹿毛 郁夫	東坂 悠司	牧 浩史	加藤 光男
大津山経敏	城戸 崇	中村 清郎	近藤 秀隆	小川 勝吉	谷川 英治	今村 利弘	川床 卓寛	古谷 伸
杉尾 哲孝	片岡 里香	池 天平	斎藤 念晃	古谷 真一	松田 英樹	永嶋 洋政	田中八千代	牟田 靖
小楠 成義	浦山 勝伸	百武 幹博	折居 順也	伊藤 梅晴	白井 義春	日高 千就	渡邊 建太	寺田 将樹
松田 知也	野口 繁男	平野 哲久	山口 秀登	大城美智子	八尋 美佳	森山 政利	山田 忠義	岡澤 雅斗
山岡 環	仲本 恵理	塩見いづみ	藤井 謙吾	加藤充比古	江藤 益恵	仙石 豪	國松 弘	松田 直枝
古橋 修	毛利 行洋	萩尾 紀	松永 武	小野 浩二	中尾 裕二	小林由美子	金子みさ代	浦田 礼子
浦田 ゆみ	東 秀明	岡下 晃大	熊尾 妙子	牛島 敏秀	酒井 通年	末浦 勝也	池田 啓史	阿南 勝彦
稲永 晴枝	山田 稔之	水野 満博	柴田 茂雄	西 小代子	石井 憲久	山口 新	河野 彰	西 貴正
富永 隆之	片山 洋子	松本真由美	山口 麻衣	純浦 友美	河村 明美	宮崎 紀江	安松加代子	南崎 憲一
南崎美津子	木場 豊文	三山 勝	稲永 毅	森 和樹	篠崎 正弘	篠崎留美子	篠崎 俊輔	片江 則行
加嶋 彰	藤田 文子	佐々木 丘	山手 裕行	折小野美穂	多久島裕孝	江口 正美	城崎 重子	城崎 良巳
城戸 創	張 暁兵	志水 哲朗	野嶋 和久	上本 真央	中原 純子	福島 敦子	有田 薫	藤井 敏行
田代 裕一	横手 譲二	金子 修一	眞崎 久子	松尾 新策	田之上和久	山田 雄大	崎山 武博	廣瀬 政憲
赤嶺 直基	藤田 綾子	田中 真二	春山 圭司	末松 輝大	瀧口真一郎	岡田 智昭	白石 信行	眞子 聡
平山 理絵	白石 裕子	伊香賀佐英美	山口 陽平	松尾 康典	前田 資一	古田 大八	川口 晋一	石井 秀一
猪野元美智子	仮屋園しのぶ	古田 典子	安部 真樹	朝川 誠	長谷川 匠	皆川 志織	本村 美砂	米澤 和明
的野 眞也	八尋 豊	森 利雄	田山 式美	田山 智史	北村 義人	北村 圭子	熊本 尚史	松尾 貴治
松尾 由華	小川 英樹	貞金 俊介	南部 磯子	池田 大成	三上久美子	山下三四子	兼子 出	石橋 尚也
佐藤 正和	福田 恭子	阿部 正剛	竹林 耕二	渡邊航一郎	長谷川智子	安東 町子	安部 洋子	山本 憲明
羽野浩一郎	堺 達也	堺 博隆	堺 和広	須古井朱美	馬場 裕理	堺 正英	平川 岳人	田中 清
池田 正治	石井 和弘	清原 貴志	有吉 健児	松本 雅子	飯久保利幸	吉川 一三	小関のぞみ	柴田 裕也
海陸 咲空	豊田 史郎	門田 政紀	岡村 綾子	餅越貴美子	草場 京子	三浦 佳子	中野美登里	宮本 裕子
丸山太久美	豊丹生由美子	久保田厚哲	角 政数	竹尾 純	井上 俊一	野間口英二	岩崎 淳	藤井 純孝
原竹 厚	馬場 竹治	杉村 忠宣	伊東 淳司	藤田 慎二	森江富美子	大石 勝	伊東小百合	有吉 美樹
杉山 浩二	松浪 孝行	横山 正人	田中 一朗	坂本喜八郎	中嶋 俊彰	中嶋智恵子	折居 浩恵	小串 秀明
森 浩二								

南区 (委員長 篠原 徳弘 副委員長 簗田 朝雄 研修委員長 下田 浩二)

宮下 司	出口 静香	河野 美雪	田原 尚直	上村紀美香	片山 幸一	松田友紀子	辻 武彦	新川 幸恵
村上 時彦	松田 優佳	初村 莉佳	山口 祐二	松浦 秀紀	牧原 克幸	徳重 秀樹	岩本 仁子	岩本 悠奈
松崎 一明	松崎真由美	待鳥 冴香	待鳥 朔	西野 次郎	篠原 姫奈	下田 彩夢	永島 俊司	橋本 繫義
大内田晴美	大内田洋一	矢野 正敏	上野 理恵	山本 敦士	井上 美恵	清水 圭	甲斐美智江	先崎 滋
大坪 一郎	大迫 靖	大野 健太	大東 竜二	大坪 一郎	上田 圭子	安東 和彦	中野 明	松崎 靖
久保田美保子	川床 逸郎	深川 典保	松尾 亮	福永 順子	松尾 泰伸	中野 和子	吉瀬 康則	日高 友幸
城 眞子	因幡 敏幸	大群 千鶴	檜崎 淳一	中村 修二	寺田 理恵	古賀 幸子	田中 実子	田中 隆裕
白石 隆子	岩崎 智英	野田しのぶ	井上 雅晴	藤 まゆみ	藤 一成	田中 千夏	松本美紀子	阿部 孝信
岳 順一	大石 剛規	堤 克行	谷口 暢子	小島 洋平	吉田 英治	堀江 和枝	大重 雄揮	大重 正美
小金 義信	平嶋 敏之	藤 英和	新飼 祐規	新飼 博文	大賀 寛徳	増田 健浩	櫻井 隼人	島田 大彦
三輪 美穂	岡村恒一郎	藤吉 政裕	大賀雄次郎	合原 周一	馬場 勇	神宮 利昭	松永 安史	福田 誠
平木 幸子	瀬戸山美智子	大石 雄三	栗田由美子	吉本 昌司	篠隈 定信	鈴木 真二	武内 俊樹	赤木 武之
小金丸 宏	松田 毅	内村 勉	平田 崇	明石 裕介	吉武 博子	大津留啓吾	西田 浩	神之菌みどり
日下部賢滋	広津 俊樹	野田 寛治	芦塚 正幸	太田 賢次	垣内 健一	松尾 政幸	中村 研一	富永 周行
末吉 直希	杉山恵美子	大田 諭志	下條 仁	高橋 美紀	椎葉 貴如	山田 仁志	大木田祐治	白石 里絵
田所 治起	吉村 敏男	濱崎 和弘	高森 幸子	吉椿 一郎	大隈美也子	堀江 繫利	栗山永味子	森 滋子
野口 健三	大隈かおり	嶋津千鶴子	中川 初美	平野 瑞代	鹿島 伸介	本田久美子	村田 邦彦	主藤 純
富岡 優子	内野 道康	内野 利恵	佐藤 剛	野辺 和代	原田 陽介	山本 浩二	石川 裕子	石川 芳子
原野 茂忠	中村 元幸	中村 亨子	大久保和彦	小村 春美	山下 征和	中村 香	原田 修介	中尾 望
坂田 裕紀	江島 真二	大神 光輝	佐藤 瑞枝	戸木 大介	福山喜代子	岩永 拓	小宮 一彦	佐藤みちよ
佐藤 浩一	溝口 巖人	平野 真次	江口 善人	福島雄一郎	松尾千恵子	川本 昌毅	中嶋 葉子	青木 浩嗣
古賀 美穂	本山 広明	熊抱 祥子	淵 貴志	熊抱 裕子	宮崎 照久	松浦 栄美	田中 秀樹	戸田 吉宏
松本 伸二	松本 邦子	玉那覇和幸	坂口 正大	荒神大寿希	深野 俊之	立本 直也	田籠 英樹	笠 健二郎
田口 浩	安藤 久義	樋口 修一	小田 善基	大坪 道彦	簗田 輝	大槻 伸生	森永日出男	古賀 和之
酒井 浩二	井元 良行	椋本 一水	山崎 稔	高見 伸一	山下 良子	前原 克己	村田 路子	島本美登利
河野満帥三	平井 美幸	金子優里奈	金子 奈美	原田 功一	阿志賀弘行	会津 順子	墨 清治	森内 幸男
近藤 結花	上田 紘	白水 洋	平川 淳子	宮崎 和弘	尾越 文郎	長野 敏明	宮井 幸子	阿部 勝巳
曠野 圭祐	飯田 雅文	赤座 毅	近藤 千鶴	青 和彦	内野 徹也	池辺 直美	竹下 公宏	三輪 秀貴
古賀 和也	森 高 徹	本田 稔子	山本 安代	宮地 泰彦	森 君子	執行 成子	執行 賢二	高原 二葉
山下 和孝								

博多区 (委員長 瓜生 日出夫 副委員長 末永 順司 研修委員長 岡田 仁)

小林 重治	岩 永 進	榊 田 一	今泉 俊一	迎 詠子	吉田 暁紀	柴山 光男	久保山一美	森崎 成輝
武藤 裕輔	田平真奈美	真井 詩織	権 丈 悟	池田 和仁	松藤 祐一	木村 義浩	倉光 和彦	富永 浩司
雨森 英俊	古賀 俊充	松尾 忠昭	松藤 恵子	戸上 竜彦	川上 良	関 良寛	八尋 誠	大川内宏喜
永留 啓輔	近藤 康男	合庭 祐子	榎本 弘二	那須 康之	松永 善巳	田口 直樹	新妻 誠	本庄 博志
池田 周二	城家 健司	松原 敦子	関 太	八ツ繁華世	藤野 晃	北岡 泉	北岡 俊和	長 由美子
寺見 恭子	山内 俊二	林田 仁美	寺見 拓二	平田 猛彦	北川 幸司	秋根 裕二	新貝 暢英	柴田 雄次
長嶺 政信	茶井千恵子	中川 智子	新貝 光男	新貝由紀江	八田 徹也	吉田 修治	伊崎 透幸	浅井 翔太
水城 忠将	倉増 幸一	安田 三宏	鈴木 正彦	吉村田津子	吉村 正利	清水 正明	高橋 通善	小野りえ子
松永 清之	本浦 弘幸	平松 悦子	本田さとみ	本田 和宏	中敷 俊彦	松石 英治	福永 哲	曾根崎 勝
山崎 志郎	梶原さゆり	森山 成孝	寺坂 達馬	中田 美穂	坂口由紀子	内山まゆみ	船越真知子	有馬 寛子
江川 博次	宮崎 達男	柴田 広則	松村 典緒	辻 一 司	畠中 愛子	吉井 洋子	和田倉直子	大田 利明
平野 優	川崎 静代	大川 裕子	浅井 ちま	古賀 秀樹	花見堂美保子	中津留華子	野田由紀子	林 正 剛
田中 茂	岳 和 寿	佐藤 敏哉	石田 孝俊	小野 裕樹	井川 稻夫	小林喜久江	大石 悦子	福地 晋
江越 明彦	財部久美子	守田 啓輔	青木 毅	島 武彦	上杉 司	石田 剛志	相島 深雪	深堀加代子
藤嶋 直美	村上 伸二	東野 静子	堀田 静代	橋爪公志郎	大迫 佳朗	大穂 義昭	川原 保博	神田 雄二
松本 文彦	栄 慎太郎	石黒 宏志	水巻 朋昭	吉岡 良太	大神智香子	田崎 正文	福田 勝次	市川 衛
山口 守貞	松田 周二	山口 健太	山口 千碩	西村 敬治	岸川 周次	上田 晋哉	大庭 雅俊	阿部たかみ
河野 純子	水流由美子	藤本さやか	阿部 誠生	阿部 直生	加藤慎一郎	有馬昌二郎	小関 貴裕	目 真 憲
高宮 徹	野田 敏夫	辰巳 晋司	荒木 清志	松尾 映子	金子 直世	土肥 裕子	中村 孝子	野中 力
安室千恵子	永吉 大輔	服巻 勝利	堀山 克亮	千 竜太郎	柴田 利昭	山下 倫生	和久井健吉	下垣 奨司
島崎 洋治	河邊 圭佑	福留 和也	小磯 恵大	山口 貴之	國松 太朗	小磯 亨平	福原 將太	椿原 大輔
梅崎 良	友原 寛太	榎谷 幸子	霜鳥 珠汰	裏辻 格央	西郷 宜久	重松 昇	松井 聡太	上田みゆき
吉田 一哉	松崎 光洋	福島 浩臣	濱松 光子	瀬戸 剛	香取 昌義	石寄 太一	板谷健太郎	黒田 武士
嶋居 徳光	村岡 昌紀							

中央区 (委員長 杷野 吉親 副委員長 村場 仁慈 研修委員長 小柳 芳隆)

平野 祥隆	坂本 義昭	池田 利幸	平岡 誠	伊藤 浩司	北嶋 優一	大森 一寿	等々力広太	宮原 功二
右田 諒	花桐喜久郎	小杉 真樹	星野 俊幸	川辺 幸治	大隈奈知子	櫻木 裕子	景山 悟至	中島 裕詞
永江 智	中川 博正	宮原 香蔵	太田 誠一	山田 和正	牛島美也子	石井 宏治	太田 美佳	牛島 健之
坂井 信也	近藤太一郎	大坪 昭浩	牛島 健也	上田憲一郎	石橋 善輝	古賀 康志	中村多美子	本石 欣也
小西由香里	井上 里美	井上 玲奈	栗山 信之	竹尾 由紀	竹尾まき子	平木 克幸	中山美穂湖	笠 和 彦
江上 弥生	中山政千代	島田美奈子	小寺 雅彦	桑野 康司	高山 和也	櫻井 巖	平田 陽子	久家 沙織
園田 未美	木下 和美	篠崎 未来	篠崎由利子	藤松 京子	高倉みどり	前田麻衣子	石垣 央樹	永末あとむ
山田 紀貴	木下 冬月	佐藤美智子	小島由紀子	内川 義一	播磨 修	水本 信也	遠藤 豪一	菅 誠志朗
江口 裕子	江口 正憲	志鷹 範拓	志鷹 怜里	木原 将希	板谷 博昭	清水 勝信	三好 幸子	阿部 智子
日高 昭一	前田 賢二	前田 真弓	前田 優真	春岡 明	轟 忠 和	工藤 亜紀	佐野ひかり	瓜生 朱実
柿木 昌信	尾上 知恵	沼瀬 正二	林田誠一郎	中村 知弘	赤荻 博司	永吉 真治	松井 正博	大野 幸枝
西村 光正	久保 大介	久保かほり	牛島裕佳子	上田 勝美	石原永理子	八木 秀倫	瀬戸山 隆	新原 琢也
下津浦弘孝	橋本宏太郎	馬場 盛行	坂井庄太郎	荻原 浩二	永治 浩樹	笠井 明子	柴田 修	板部 則子
森田 洋子	石橋 徹	島雄 潤子	成田 栄達	鳥生 和弘	鳥生 洋子	高田 大平	柴山 明	山口 敏光
奥園 一孝	早川 英一	為房 俊靖	三井 成隆	丸山 貴聖	本村 修	丸山真由美	西原亜由美	守田 政晴
山口 洋延	原野紀美代	森田 芳枝	加藤 清美					

城南区 (委員長 齋藤 光子 副委員長 富岡 洋治)

南 俊秀	富田有加子	竹下喜七郎	中島 昭二	新田 智子	野島 雅徳	沓名 賢二	下村 杉子	深町千加子
上田小夜子	北嶋 祐美	中島 香	竹島いづみ	大久保晴美	木村 和弘	児浜 敏郎	山崎 安史	岩崎 淳史
中尾 素子	三吉 俊彦	三島 勇	末吉 潤一	田中 卓二	前川 正實	吉田 博	田口 孝子	坂本 俊彌
柴田 英実	筒井 秀治	平多 俊次	鵜池 敦子	落合 忍	吉武 聖二	佐伯 和尚	別府 寿男	城口 雅行
松永 英人	拝崎 孝則	黒木 睦夫	和泉 啓二	井手 眞	広松 敬子	菊池 勇樹	柴田由美子	白石 美恵
田村 裕一	瀧川 英樹	岡元 優次	松井 英明	有田 一崇	伊藤 真路	木村 敏	木村 秀和	仲田浩一郎
濱近 優	増山 實樹	三原 啓介	薮 恵子	岡部 都	村上 秀幸	米津 國彦	松石 建祐	山中 潔
藤森久美子	藤森 正光	藤森 暁	藤森 啓子	西川千代美	清水 康児	仲 三千恵	仲 伸生	久嶋 弘圭
黒木 愛子	森山 靖之	水岡登茂子	梅津まどか	藤松 臣子	水岡 實裕	村上 彰	三雲 結子	古川 伸一
田中絵里香	井上 志保	川村 美紀	川瀬 徹	山田 正道	那須さとみ	小川 勝也	財津 真紀	富永 亜実
中嶋 和之	逸見 精児	松尾安世司	山北美紗都	柳田奈緒子	中邨 誠一	厚石千鶴子	山口 芳美	濱崎 孝徳
西田 武司	松本 正昭	平井 理一	村澤 直子	副島 徳宏	山北 晴峰	吉瀬 和久	梶原 結花	日高 政治
藤村 功市	柴山 直	井田 祐介	坂井 清三	原田裕一郎	田坂 慎一	濱崎 一義	石松 亮	藤木 重徳

早良区 (委員長 佐々木 一人 副委員長 緒方 幸一 研修委員長 谷口 健治)

草野 稔	菅原 直子	正木 研次	田嶋 浩仁	浦本 祥平	吉田 光宏	池田 直継	村岡 敦子	堤 和枝
岸川 彰美	平尾 丈利	塩川 淳子	廣瀬 貴之	牛島 宏之	菅田 勝幸	西辻 紀子	山下 明	廣瀬登美子
城山 晋	谷口 里子	塩川 莉久	植木 貴宣	岡本 巧	加藤 勉	原 裕一朗	松田 敦	山根 康一
三島美由紀	松崎 尚子	釘丸 純子	今井 幸枝	岩永 美穂	岩永 秀子	堀口 公紀	草場 俊昭	古賀 伸彦
的野 善一	岡野 光芳	熊田 智彦	古園 竜也	前田 徹	加藤 真	石橋 秀秋	津田信太郎	服部 博
中村 正幸	白水 雅彦	鈴木 禎宏	川谷 浩一	青木 清治	大木 聡	山田美智代	寺田 佳子	濱里千菜美
宮城 均	長谷合康弘	中原まるみ	溝口 佳孝	中川 俊男	横手 良周	橋本 ミヤ	小川 洋輔	宮崎 貴子
西田 佳子	則行 貞博	瀬尾 安弘	宮崎 涼平	阿部 一幸	吉田 佳克	前田 之雄	永沼 朋子	西本 清孝
富田 伸夫	中村 勇治	納富 奈美	米田 博文	富田 貴之	斉藤 拓磨	須加崎哲一	寺崎 倫央	原 聖
益田美佐代	重石 貴弘	香田 憲一	北原 茂治	高見 英之	秋吉 俊宏	花田日登美	宮澤 千恵	原 美幸
菊地 秀明	田中 克典	御供田智影	山崎 敦志	佐藤 順子	澁田 隆光	木村 真紀	那波 泰浩	竹之内貴浩
山口さおり	山崎 弘美	山崎 修平	吉開 文彦	長谷川陽一	長谷川直子	本田 直樹	榎田 裕次	坂口 利弘
白水 栄一	加賀 努	梶原 宏	斎藤 進	星野 靖幸	高橋 亜学	前田 康太	高口 典子	後藤 浩伯
三根 千佳	坂本 善行	石倉 周平	江端 利影	眞鍋 大翼	米倉 和彦	山下 孝司	岸良 和宏	元村 美幸
樋口健太郎	川島加代子	溝口 喜也	川添 隆一	高尾 由博	田中 薫	米崎 純子	日下部めぐみ	山下 和則
安達 雅史	竹内 桂子	大田 洋昭	深町恵美子	中村 伸二	村上 美知	濱崎 幸洋	濱崎百合子	城野 洋一
工藤 美保	山本 仁美	小山 元成	山田 野菊	滝川 泰成	村田美智治	村田美佐江	藤吉 建樹	森 和弘
山田 秀隆	石橋 龍馬	森 泰清	山崎 尚樹	永村 信幸	柏木 純一	大塚 弘二	吉良 素直	溝ノ上修二
原田 一夫	森藤 隆史	濱地 美穂	城野 直樹	木村 弘範	山口 竜矢	福永美菜子	丸高 涉	石橋 尚
山田 大輔	上別府博己	森芳 淳也	有住 真一	大人香代子	小村 哲也	石橋 勝彦	阿部 貴司	下司 憲一
岡 繁治	小野 晃敬	白垣 浩	伊藤 真樹	野瀬 秀弘	北迫 聡子	安河内幸子	寺田 拓真	平山 修吉
川崎 春代	吉田 洋子	山田 隆之	野中 宏人	大野 幸一	宮崎 英子	相川 寛	財津 靖子	森 誠次
池田 彩	小代 善稔	森下 和博	田中 淳子	橋ノ口 明	山口 久恵	吉村 鋭樹	大庭 修平	梅木 善治
河野 綾美	古川美智彦	蛭原 政彦	池田 英資	藤川 浩之	藤田宗一郎	安河内俊之	典略 孝徳	村上 司郎
安藤 英一	富永 晴美	守谷 美紀	島崎 好幸	新原 文彦	石橋 進次	岩永きみ子	上田多津美	樋口 光男
樋口健太郎	柴戸 達哉	原口 和也	久保 里佐	今里 真実	吉岡 千恵	林田 栄治	長島リツ子	猿喰 和子
岡本 利明	津野崎雄二	永石 英明	後藤 久明	平川由美子	高田 尚宏	馬木木敏晴	副田金次郎	中島 和也
上村 美穂	小野 公廣	中野 信鉄	榎木 晴彦	石津 一平	樋口 知之	佐藤 修一	斎藤 安紀	松下 隆明
重松 貴典	井上 寛志	永島 弘匡	草場 政弘	飯尾 登	安井 一徳	楠本 良幸	小松 徹	山口 清隆
中村 英明	山口 貴信	黒木 荘介	鳥飼 光生	宗 和明	江田 治希	綱脇栄二郎	結城 真治	北崎 裕次
武原 剛士								

08-3

自主整理員

西区（委員長 森山 俊哉 副委員長 川添 勉 研修委員長 土井 隆）

永田千鶴子	桑井ちさと	山村多枝子	江藤 陶博	江藤由美子	森山 尋美	中原 勝二	原 まゆみ	清水 亜樹
尾花 竹美	福田多美枝	黒田 直美	池田みち子	占部加都子	川上 広美	梶山 慎輔	久保美代子	古西 慶子
白川 政博	末永 孝之	高橋 望	津田 博子	山下 裕司	山田 伸一	矢島けいこ	松田 真紀	段村 順子
江藤 真弓	古賀 映二	湯田千賀子	藤瀧かおり	尾形ゆう子	古藤 眞	徳永 博幸	江島 一郎	野上 博光
市丸 博典	水町 覚	市丸 正一	塚本 勇	岩崎 秀元	西嶋 和義	三原 高志	木村 庄太	長谷部幸代
森住 幸秀	大熊 浩紀	三宅 朋博	中川 恵夫	中山 修二	桑原 玲	岡本 武治	佐藤 吉則	伊藤 郁子
近藤 繁美	渡邊 勲	大谷 秀隆	山口 秀昭	吉田 文徳	浅田 徳門	横坂 武志	山内 文彦	吉原 文字
吉村 千恵	青木 賢作	江口 遼	川上 満隆	松岡 忠和	山田 貴彦	井上 和彦	長谷川久信	山下 大輔
村上 郁子	宮本 貴子	後藤 文明	牟田 好孝	森 淳	小林 尚徳	田中 正雄	大屋 達行	吉村 浩次
和才 広輝	丸山 拓也	成松 翔	田中 安	岡 弘	渡辺 茂美	井本 武広	垣添 啓	宮原 俊彦
川原 教彰	長嶋 勝	田嶋 悦子	柴田 松子	伊岐 隆	伊岐 千景	陣内 孝文	米永 彩	野上進太郎
佐藤 昭義	水崎 勉	鴨井 隆雄	斎藤 正徳	山口 信和	一峰寺志保	大内 威	柴田 良行	高村 幸代
山口 潤治	山口 陽子	中村真由美	香田 章	吉浦 康博	酒井純一郎	帯田 俊輔	市木 丞	杉本 啓次
佐伯 剛成	植田 幸二	宗近 りの	小早川宣嘉	洲本 澄雄	伊藤 幹夫	竹下 愛紗	竹下 千晶	有吉 結奈
富永るきあ	安部 聖治	石瀧 良彦	有吉 爽香	有吉 芹香	有吉 圭三	緒方美由紀	松尾 昌弘	東山 賢亮
上原恵美子	日高 利恵	乙部奈穂美	白石 克之	中上 文子	有吉 新作	上穂木順子	吉岡 久子	緒方 美幸
中村真理子	角 博美	橋本 節子	野川 節子	中村 英和	下田 清貴	山内 優子	久保田正子	原田 聡
中村 久美	森川 浩彰	松本 和清	松元 敏和	今村 博	高木 泉	西山 繁俊	山崎登志也	田中 隆治
西見 基史	田中 薫	國廣 裕美	船田 和幸	平塚 正隆	野下 萌	中島 俊明	梁井 一範	梁井 文枝
帖地 一將	松本 清	原 裕貴	弥富 和子	古川美和子	寺尾 典子	一木 崇寿	青柳 好信	禅院 洋助
汐持 正英	星野 宗一	中島 清	榊原 和博	榊原たつよ	赤尾 千富	伊藤 英治	三角 秀幸	近藤 敏之
松本 英樹	松本 圭一	坂本 瑞穂	安藤 明広	西 美代子	西 美穂	坂本 美江	安永 桂治	木下 隆司
長本智恵美	長 ふじ子	森 知子	赤瀬 清	波多江敦子	平戸 久子	波多江秀剛	眞崎 優子	重岡幸ワ子
吉村 薫	藤川 豊	高井 士朗	大神 健	塚本 康成	池 周一郎	定直 誠	木下 正市	大石 博之
池 陽一郎	中村 重一	竹田 祐	久保 信二	大江 裕章	内長 健弘	中村 恒弘	重松 巖	中島 啓貴
福島 良之	高田 峰雄	田中 竜司	山下 智史	天雲 亮太	竹谷かをる	小林 文子	山口 友美	江坂 久美
椋島 真里	田中 栄一	檜崎 康隆	檜崎 明美	檜崎 公平	田代 浩恒			

09

大会スポンサー

福岡国際マラソン2023は、多くの皆様にご賛同いただき開催することができました。心より感謝申し上げます。

特別協賛



車両協力



時計協力



協賛



大会地域サポーター

GOLD supporter

ビーボーン 九州電力 麻生グループ フォーデイズ 西日本鉄道 TOTO 新日本製薬 富士機材
海光電業 泉州電業 プリヂェストン

SILVER supporter

因幡電機産業

BRONZE supporter

アスミオ、 サニックス 正興電機製作所 斎藤海運 西日本シティ銀行 QTnet 九州旅客鉄道
鍋島商店 鹿島建設 大成建設 九州自動車リース 三好不動産 後藤産業 竹中工務店
西部ガスホールディングス 東芝三菱電機産業システム 三菱UFJ銀行 九州産業大学 三興バルブ継手
安川電機 福岡銀行 黒崎播磨 JA全農ふくれん 丸井産業 パナソニックエレクトリックワークス

Supporter

和光 誠新産業 九州高圧コンクリート工業 相光石油 吉原建設 ふくや 筑邦銀行 大和証券
サン電工社 三菱商事 岩崎建設 肥後銀行 ニシム電子工業 環境開発 福三商工 ピエトロ
ムライケミカルパック 損害保険ジャパン 西日本プラント工業 九電産業 野村證券 りそな銀行 北九州銀行
九電工ホーム グリーンホテル・ズコーポレーション SFCC 三菱UFJ信託銀行 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
三菱UFJニコス 三菱HCキャピタル 電気ビル 麻生電業 空研工業 日東工業 矢崎エナジーシステム
ヤンマーエネルギーシステム 川本製作所 エイワ産業 東洋システム NIPエンジニアリング
トクスイコーポレーション 日立グローバルライフソリューションズ 柴田産業 IHI 荏原実業 三井住友銀行
日本生命保険 河村電器産業 森松工業 明光電機 松本組 鹿児島銀行 田中藍 明光社 清水建設

Official supplier

itoix aile RUNNING CLUB 大塚製薬 全日本空輸 第一生命保険

企業版ふるさと納税 による寄附企業

九興総合設備 吉原建設 南九州電設 米良電機産業 松本建設 三桜電気工業 光洋電気工業 三菱重工業
西日本電線 倉本鐵工 フジクラ・ダイヤケーブル 住電HSTケーブル シーイーシー 三井化学

クラウドファンディング型ふるさと納税による寄附者

山口駿哉 真武和幸 力久誠子 山田正良 長友勇生

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる



19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

本大会を応援いただく皆さまへ

- 福岡市中心部をコースとする本大会は、沿道の皆様の多大なるご理解・ご協力をいただき開催されます。沿道の花壇などへは踏み入らず、ゴミはお持ち帰りくださいますようお願いいたします。
- 安心・安全な大会運営を行うため、福岡県警察、福岡市スポーツ推進委員、近隣の大学・高校の陸上部員など、様々な方々のご支援・ご協力をいただいておりますので、応援の際は、係員の指示に従い、観戦マナーを守っていただきますようお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症の取扱いも5類に移行し、4年ぶりに大濠公園からのBグループスタートも復活しました。ぜひ、沿道・テレビの前で皆様の力強い声援をよろしく申し上げます。

※本大会では、大会会場(平和台陸上競技場、大濠公園)・コース沿道及びその周辺におけるドローンなどの無人航空機の持ち込み操縦・飛行を禁止しています。安全かつ円滑な大会運営のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



福岡国際マラソンの公式サイトはこちら

編集・発行

福岡国際マラソン実行委員会事務局
福岡市中央区鳥飼3-3-12 Tel:092-733-8911

2023年12月3日 無断転載は固くお断りします

未来は、挑んだ先にある。

ATTESA



エコドライブGPS衛星電波時計
CC4055-65E ¥308,000(税抜価格 ¥280,000)
シチズン時計株式会社

※5万円～30万円の男性用チタニウム製腕時計ブランドにおいて
(スマートウォッチは除く)・2022年における日本国内小売店
(実店舗・オンライン含む)での販売数量ベース。
2023年5～6月 コーロモニター・インターナショナル調べ。

ランダー(月着陸船)はイメージです

シチズンお客様時計相談室 0120-78-4807 受付時間/9:30～17:30(祝日を除く月～金)
シチズン時計株式会社 <https://citizen.jp>

CITIZEN
BETTER STARTS NOW



シチズン時計は、福岡国際マラソン2023の公式スポンサーです。



木下グループ

KINOSHITA GROUP

いつもあなたのそばに 総合生活企業の木下グループ

私たちは、すべての人たちが物心両面の豊かさを実感できること、これが何よりも大切だと考えます。

「豊かな生活と文化の調和」… 物質的な豊かさと共に人々の心から生み出された

伝統文化を護り、同時に新しい文化の創造が調和された環境をご提供すること。

そして、この社会や環境を次の世代へと譲り、伝えていくことこそ、私たちの使命と考えます。

木下工務店
KINOSHITA GROUP

木下不動産
KINOSHITA GROUP

木下の賃貸
KINOSHITA GROUP

木下の介護
KINOSHITA GROUP

木下の保育
KINOSHITA GROUP

木下のリフォーム
KINOSHITA GROUP

キノシタコミュニティ
KINOSHITA GROUP

木下不動産開発
KINOSHITA GROUP

木下福祉アカデミー
KINOSHITA GROUP

医療法人 興生会

医療法人社団 和光会

社会福祉法人 松風会

北京木下医療科技

Copyrights
ASTA

kino
films
KINOSHITA GROUP

kino
music
KINOSHITA GROUP

kino
cinema

dongyu

ハイスロ.
ACTORS AGENCY

SixSixSix

HERUS

moba
moga

unfilm

MEISTER
KINOSHITA
TOKYO

Abeyell
KINOSHITA
KAWASAKI

木下スケートアカデミー
KINOSHITA GROUP

木下卓球アカデミー
KINOSHITA GROUP

KSM
KINOSHITA GROUP

<https://www.kinoshita-group.co.jp/>

